

# EloView3 ユーザーガイド Android10GMS 用 UM600582

[https:// manage.eloview.com/](https://manage.eloview.com/)

対象製品	工場出荷時 Android のバージョン
EMC0550-2UWA-0-AQ-WIFI-GY-G	10
ESY10I1-2UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK-NS	10
ESY15I1-2UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK-NS	10
ESY22I1-2UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK-NS	10
ESY00I1-0UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK	10
ESY15I4-2UWD-0-4G-3E-AQ-GMS-GY-POS-CFD	10

備考)OS が Android 7.1/8.1 版モデルはユーザーガイド UM600101 を参照ください。

また、Eloview3 を使用しない場合のユーザーガイドは UM600704 を参照して下さい。

デフォルトの”Control Panel Password”が「1elo」になっている場合は、ハードウェアのコントロールパネルを表示できる場合があります。その場合、パスワードを変更して下さい。

Admin password のデフォルトは「1elo」です。

注意)OS イメージは、Android のセキュリティに関する公開情報への対応や機能改善などのために定期的にアップデートされます。各デバイスの OS イメージを新しいバージョンにアップデートすることは可能ですが、古いバージョンに戻すことはできません。



## Designed for Simplicity



Provisioning  
Service



OS  
Management



Content  
Delivery



Device  
Management



Account  
Management

備考)一部はデバイスの操作を記載してあります。

## Copyright © 2021 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved. (不許複製・禁無断転載)

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁氣的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピューター言語への変換も行うことはできません。

### 免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関係会社（「Elo」と総称します）は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

### 商標について

Elo (ロゴ)、Elo Touch Solutions、IntelliTouch、iTouch、EloViewは、Elo およびその関連会社の登録商標です。Windows は、Microsoft Corporation の商標です。Google、Google Chrome、Google Play、Googleマップ、Androidは、Google LLCの商標です。Firefoxは、米国 Mozilla Foundationの登録商標です。TeamViewerは、TeamViewer GmbHの登録商標です。

### EloViewについて

EloViewとは弊社の親会社であるElo Touch Solutionsが、行っているMDM(Mobile Device Management)です。Eloviewを用いると、以下の項目などを容易に行うことができます。以下にアクセスして、使用する場合は、アカウント申請をして使用して下さい。

### Eloview3の概要

- 1) アカウント管理
  - a) 複数人での管理（権限を付与したユーザー追加が可能）
  - b) サブアカウントでの管理（エンドユーザー毎の対応）
- 2) デバイス管理
  - a) 登録管理(csv ファイルによる一括登録)
  - b) WiFi 設定(csv ファイルによる事前登録)
  - c) 輝度、音量設定等
  - d) リブート
  - e) ナビゲーションバー表示/非表示管理
  - f) グループ管理
  - g) デバイス情報出力(csv ファイル)
- 3) コンテンツデリバリー
  - a) APK
  - b) Web アプリ
  - c) 静止画(jpeg,png,pdf)及び動画 mp4 備考)複数の静止画はスライドショー表示
- 4) OS の管理(image のアップデート)
- 5) コンテンツ起動のスケジュールリング
- 6) コンテンツ配信の時間指定
- 7) スクリーンセーバーのような設定が可能 (Attract loop)
- 8) メインアプリとは別のアプリ（音声や通信など）をバックグラウンドで動作させることが可能(Bundle)
- 9) TeamViewer の利用 備考)TeamViewer のライセンスは別途必要

但し、現在、本MDMは、日本語対応しておりません。また、インターネットエクスプローラーには対応しておりませんので、Google ChromeやMozilla FirefoxなどのWebブラウザソフトを使用して下さい。  
不明な場合、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

### タッチパネル・システムズ サポートセンター

電話番号: 03-5464-5835、FAX番号: 03-5464-5478

e-mail: [tpstech@tps-support.com](mailto:tpstech@tps-support.com)

受付時間: 月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く） 9:00～12:00、13:00～17:00

注意事項) EloView や本体表示内容は、アップデートされ、本説明書と異なる場合があります。  
説明図の配置は、製品や状況によって横長で表示される場合があります。

## 目 次

1. Android10GMS 版で追加された機能 .....	4
2. デバイスの初期設定 .....	8
3. モバイルコンピューター用に追加された機能 .....	11
4. EloView アカウント取得 .....	12
5. ログイン .....	16
6. アカウント関係(Accounts) .....	17
7. デバイス関係(Devices) .....	20
8. コンテンツ関係(Content) .....	35
9. アプリケーション/コンテンツのスケジュール設定(Schedule) .....	49
10. ネットワーク要件 .....	51
11. TeamViewer の使用 .....	51

## 1. Android10GMS 版で追加された機能

Android10 GMS 対応で追加された主な機能は以下になります。

**備考) 一部機能はモバイル専用のため、据え置き型では、表示されない機能があります。**

### 1.1 “Elo Home”(デバイス操作)

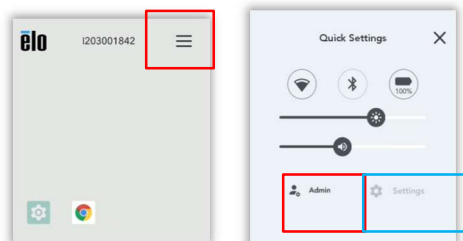
”Elo Home”は OS が Android 7.1/8.1 版デバイスでの”Control Panel”のような役割に対応するアプリケーションで、以下の設定対応が可能です。

”Quick Settings”、”Android Settings”、”Elo Settings”、”Diagnostics”

”Elo Home”画面表示の構成は変更が可能です。6.”Account”の 6.2”Branding”項を参照ください。

#### 1) “Quick Settings”

”Elo Home”画面の右上コーナー(3 本線)をタップして、”Quick Settings”メニューにアクセスできます。



- a) Wi-Fi 及び Bluetooth: クイックタップで ON/OFF、**ロングタップ**で設定画面に進めます。
- b) Battery ステータス(モバイルコンピューターのみ): バッテリー状態を表示できます。
- c) ボリューム及び輝度スライド: スライドさせ調整できます。

#### 2) 「Settings」

「Admin」をタップし、”Admin password”を入力すると、グレースアウトしていた”Settings”が操作可能になります。

##### a) “Android Settings”

ネットワークとインターネット

接続済みのデバイス

アプリと通知

電池

ディスプレイ

音

ストレージ

”Key Remap”

”Wakeup Source”

プライバシー

位置情報

セキュリティ

アカウント

Digital Wellbeing と保護による使用制限

Google

システム

デバイス情報

##### b) “Elo Settings”

”EXPORT KEY-REMAP”

”EXPORT KEY-WAKEUP”

##### c) “Diagnostics”

Online/Offline status of device in EloView

Serial Number

Device Name

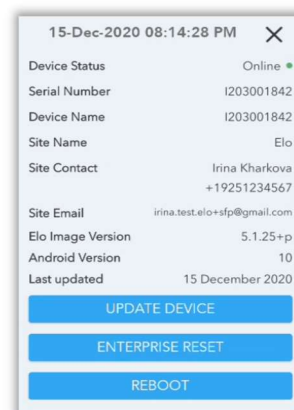
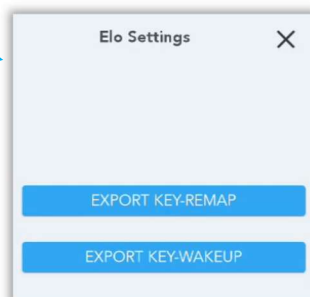
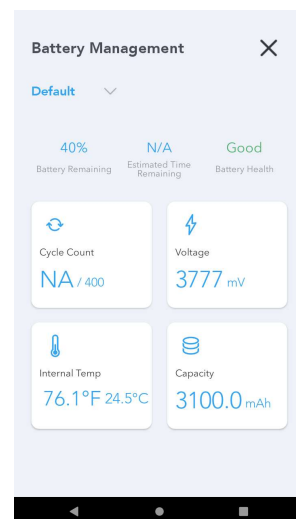
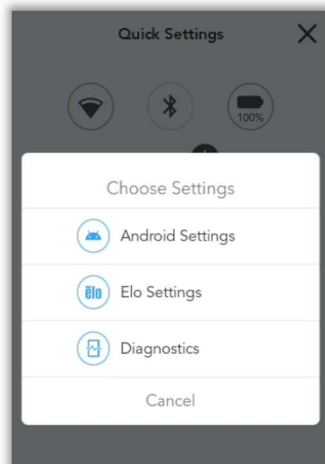
Account details

Device version details

Update Device button

Enterprise Reset button

Reboot button



備考)WiFi 接続を再設定する場合は、上記”Android Settings”を選択し、表示されるメニューで設定も可能です。

## 1.2 “GMS Enabled”, “GMS Restricted” 及び“AOSP”モード

Android 10GMS 用には、従来の“AOSP”モードに、“GMS Enabled”、“GMS Restricted” のモードが追加されました。

“GMS Enabled” あるいは “GMS Restricted”<--> “AOSP”のモード変更後には、リブートが必要です。

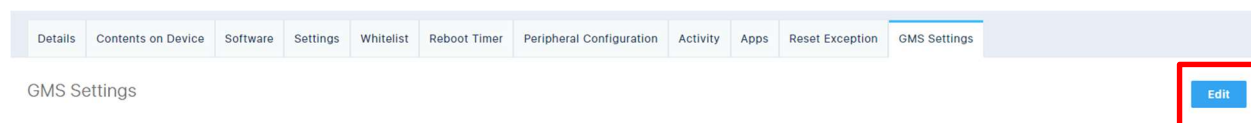
“GMS Restricted” <--> “GMS”のモード変更後は、GMS アプリケーションを無効にしない限り、リブートは必要ありません。

### “GMS Enabled”, “GMS Restricted” 及び“AOSP”モードの概略比較表

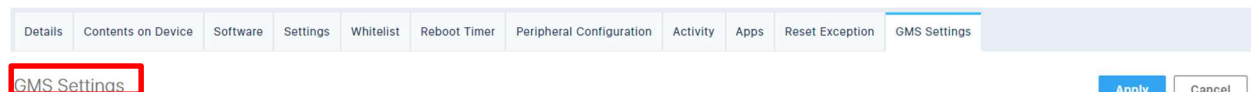
モード	GMS アプリ	キーボード設定	ブラウザ
GMS Enabled	使用可 	Gboard 	Chrome 
GMS Restricted	選択使用可/選択表示可 	Gboard or ASOP 選択可 	Chrome 
AOSP	使用不可 	ASOP 	Elo Browser 

#### 1.2.1 Mode 切り替え

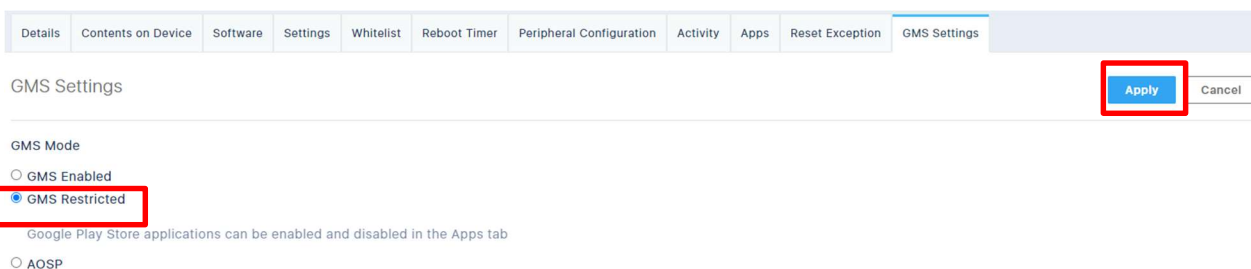
デフォルトは “GMS Enabled”モードですが、“GMS Restricted”あるいは“AOSP”モードに変更する場合は、以下のように「Devices」の「GMS Settings」タブを選択し「EDIT」をクリックして下さい。



以下のように、「GMS Mode」選択画面が、表示されますので、“GMS Restricted”あるいは“AOSP”を選択して下さい。

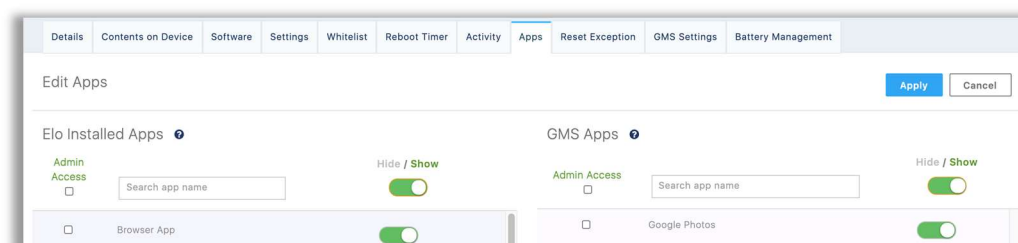


以下は、“GMS Restricted”を選択した例ですが、この状態で「Apply」をクリックして、モード変換が終了です。



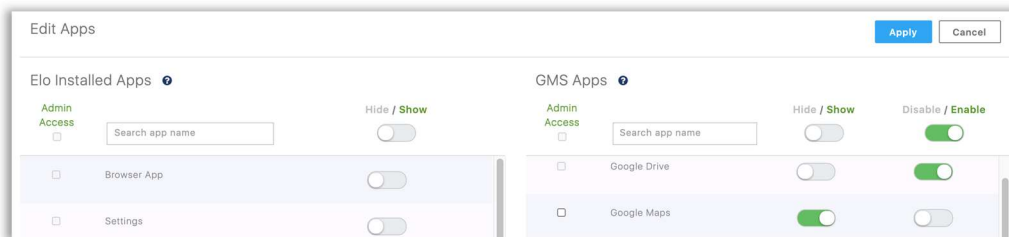
#### a) “GMS Enabled”モード

この設定は、デフォルト設定です。「Apps」タブに表示された「Elo Installed Apps」と「GMS Apps」に表示されたアプリの表示選択することができます。



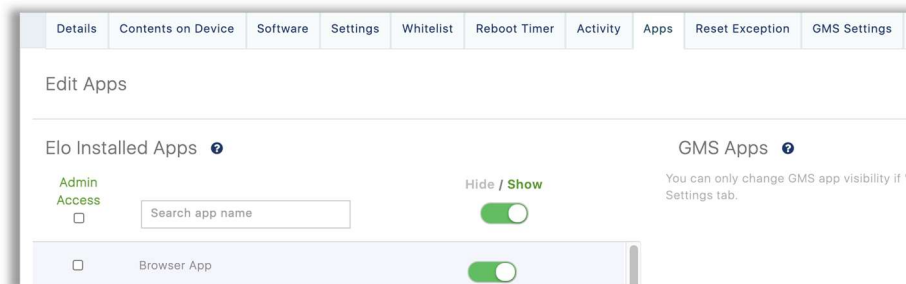
### b) "GMS Restricted"モード

"GMS Mode"を「GMS Restricted」にして、「Apps」タブの「Elo Installed Apps」と「GMS Apps」に表示されたアプリの一部を「Hide/Show」、「Disable/Enable」にすることができます。



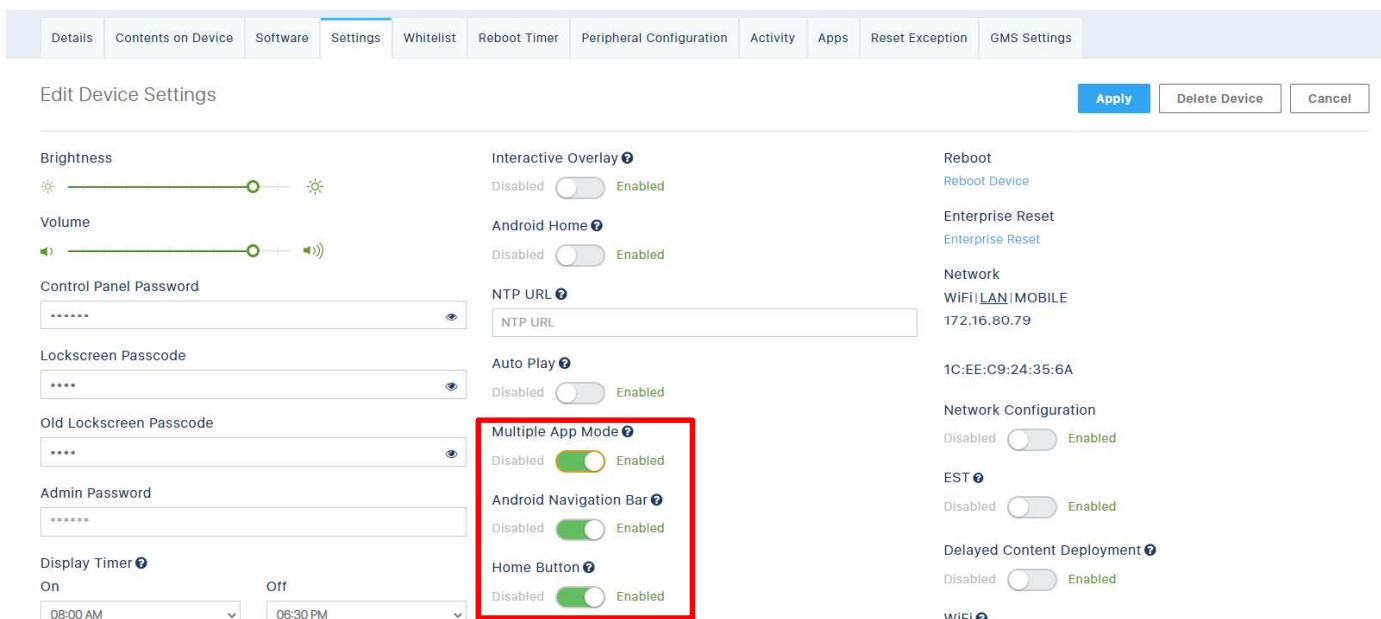
### c) "AOSP"モード

"GMS Mode"を「AOSP」にすると「GMS Apps」の表示が消え、Googleのアプリケーションが利用不可になります。



## 1.3 "Multi App"モードと"Single App"(KIOSK)モード

OSがAndroid 7.1/8.1版のモデルは一つのコンテンツをKIOSKモードで使うことが標準的な使用方法でしたが、Android 10 GMS版のモデルのうち、EMC0550のようなモバイルコンピューターに対応するために、"Multi App"モードの機能が追加されました。(従来のKIOSKモードは"Single App"として、使用可能です。)"Devices"->"Settings"で設定可能です。



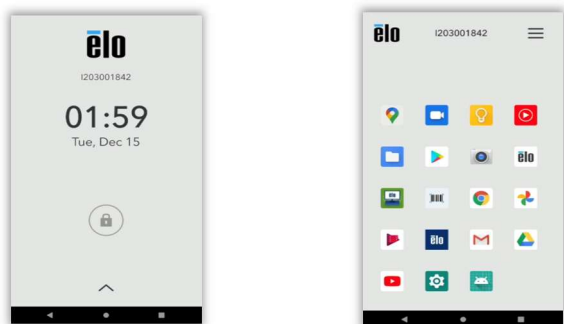
### a) "Multi App"モード

EMC0550のデフォルトモードで、起動後、以下のような"Elo Home"画面が表示されます。

"Elo Home"画面に表示できるアプリはAPKのみです。

URL(Webアプリ)やMEDIA(動画、静止画)は、プリインストールされているアプリを"Elo Home"画面に表示し、そのアプリで起動する必要があります。

この場合、Eloview の"Content Library"からドラッグ&ドロップにより、アプリをデバイスにインストールすることはできませんので、"Apps"タブで設定して希望アプリのアイコンを"Elo Home"画面に表示させてください。 8.3.2 項参照して下さい。  
備考)"Multi App"モード時に、"Elo Home"画面にアイコン表示できるのは APK ファイルのアプリケーションのみです。



b) "Single App"モード

ESY10I1-2UWD, ESY15I1-2UWD, ESY22I1-2UWD, ESY00I1-2UWD 及び ESY15I4-2UWD のデフォルトモードです。OS が Android 7.1/8.1 版のモデルで一つのコンテンツを KIOSK モードで使用していたものと同様に Eloview の"Content Library"からドラッグ&ドロップにより、アプリをインストールすることができます。コンテンツがインストールされていないなどの場合、以下の左図のようなデフォルトのビデオが表示されます。



以下の 2 つのボタンを同時に押して、中央のロック画面を表示させ、画面をタップして、"Control Panel Password"を入力し、右図のような"Elo Home"画面を表示させると、デバイスの設定が可能になります。

- 1) EMC0550: 電源ボタンと左トリガボタン
- 2) I1 シリーズ: 電源ボタンとホームボタン



## 2. デバイスの初期設定

### 2.1 セットアップ(デバイス操作)

OS イメージのバージョン 5.000.XXX.YYYY+p の XXX が 022 より大きい（新しい）製品は、LAN ケーブルでインターネットに接続されていない場合、先に WiFi 設定画面（ステップ 2）が表示されます。

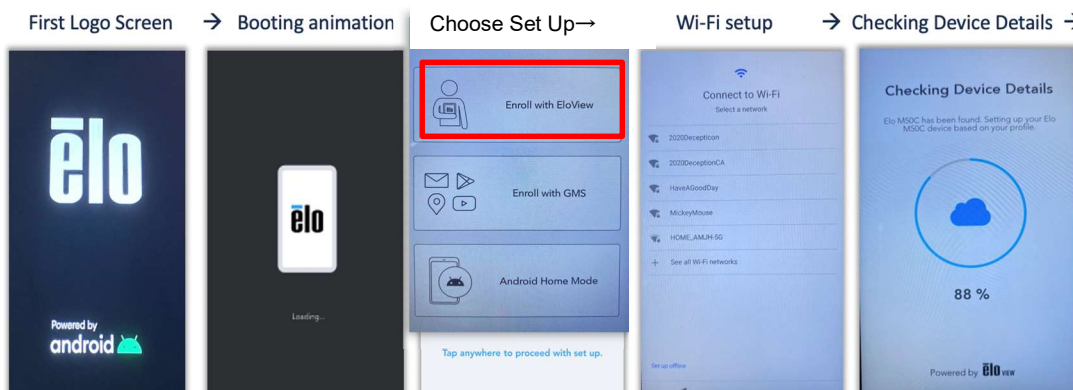
ですので、使用モード決定前（Eloview 登録前）に WiFi 設定が可能になります。

その状態でのネットワーク接続状況確認はデバイスのユーザーガイドを参照して下さい。

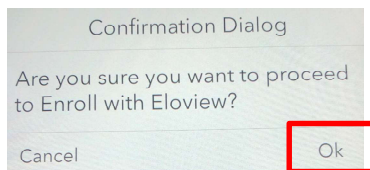
#### 2.1.1 EloView モードでのセットアップ

弊社 Android 10GMS デバイスは、初期状態で通電する（Mobile モデルの場合は、充電済み状態で電源ボタンを押す）と、以下のように表示が開始されますので、Eloview で管理するためには「Set up Wizard」に従って、WiFi 設定（あるいは有線 LAN 接続）を行い、「Enroll with Eloview」を選択しセットアップしてください。

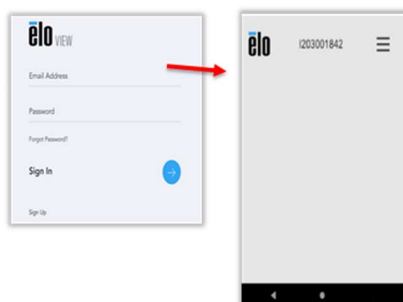
注意)Android ホームモード以外は WiFi 接続あるいは有線(LAN)経由でインターネットに接続することが必要です。



但し、OS バージョンによっては、モード選択後に、以下のような確認画面が表示される場合がありますので、「OK」を選択して下さい。



取得した Eloview アカウント(4 項参照)の Email アドレスとパスワードを入力して、サインインすると、リブートされ、デフォルトアカウント設定に設定されます。(但し、Eloview で予めデバイス登録されている場合はデバイスで、Email アドレスや Password を入力してサインインする必要はありません。) デバイス登録後は、Eloview あるいは"Elo Home"経由でコントロールすることができます。

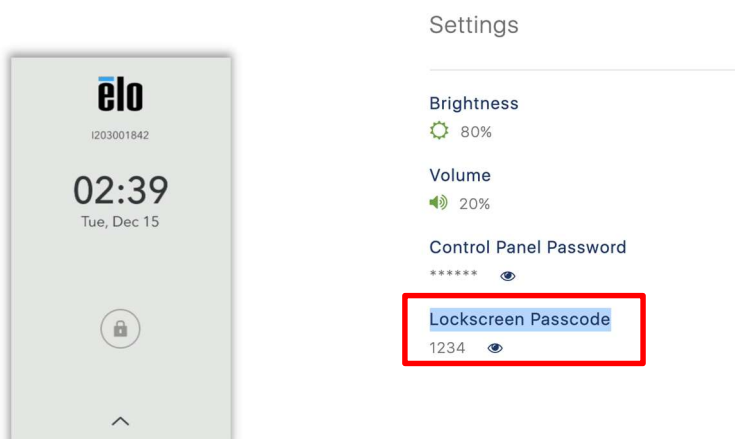


備考)有線(LAN)経由でインターネット接続する場合は、WiFi 設定はスキップされます。

また、Eloview でデバイス登録した場合、デバイスでのサインインはスキップされます。

画面がロック(Lock Screen)されていたら、以下の方法でロックを解除して"Elo Home"画面を表示させてください。

a)タッチ画面をタップして、設定されたの"Lockscreen Passcode"を入力する。





### 2.1.2 Eloview モード以外でのセットアップ

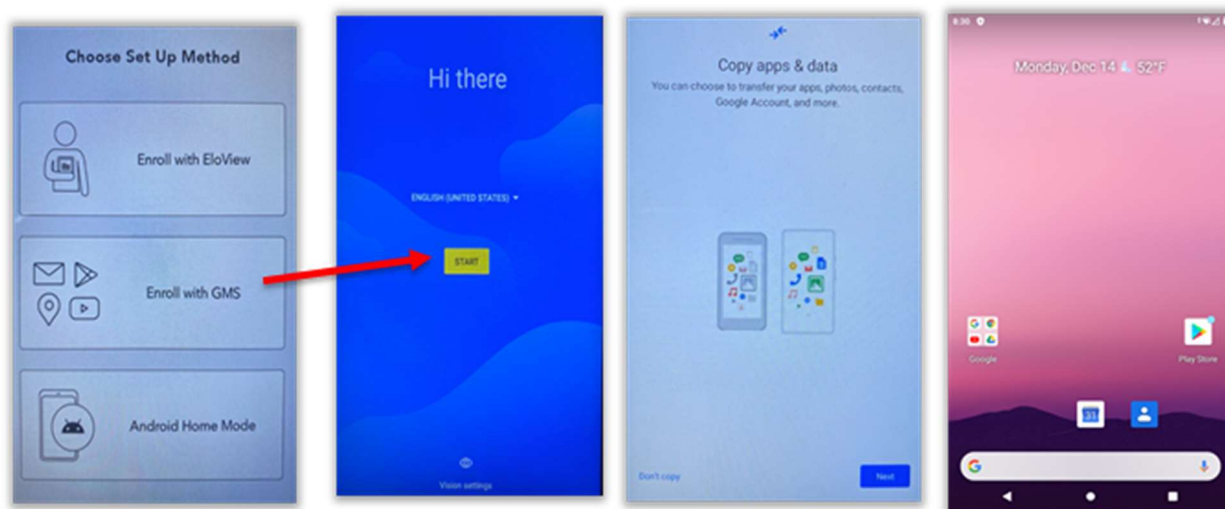
セットアップするには、Eloview モード以外にも以下のオプションがあります。

#### a) Enroll with GMS (要オンライン )

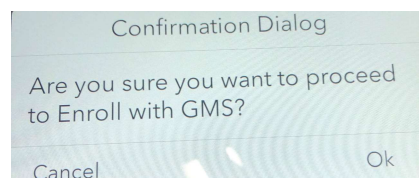
「Choose Set Up Method」メニューで、「Enroll with GMS」を選択します。

GMS wizard に従って、google account 作成, Android Passcode 設定, データコピーなどを行って下さい。

注意)デバイス は Eloview によりコントロールできません。Eloview で管理に変更する場合は「Factory reset to EloView」でリセットする必要があります。



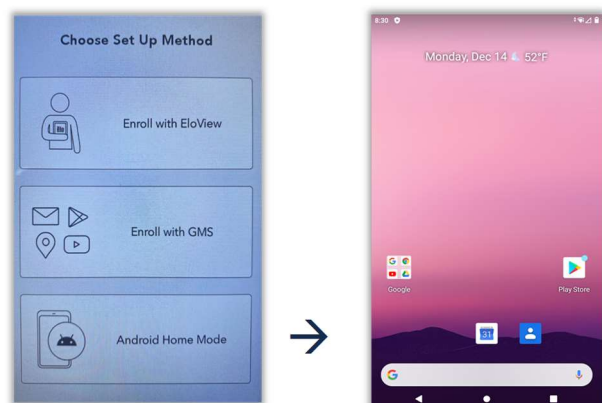
但し、OS バージョンによっては、モード選択後に、以下のような確認画面が表示される場合がありますので、「OK」を選択して下さい。



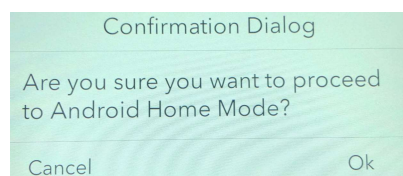
#### b) Android ホームモードによる登録(オフライン可)

「Choose Set Up Method」メニューで、「Android Home Mode」を選択すると、デバイスは Android ホームモードで起動します。

注意)デバイス は Eloview によりコントロールできません。Eloview で管理に変更する場合は「Factory reset to EloView」でリセットする必要があります。



但し、OS バージョンによっては、モード選択後に、以下のような確認画面が表示される場合がありますので、「OK」を選択して下さい。



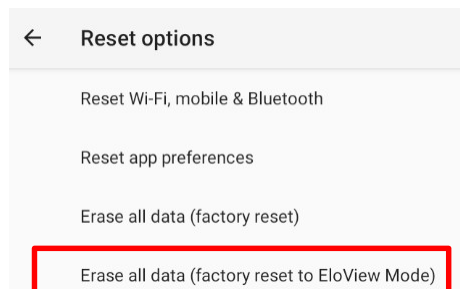
## 2.2 セットアップを再度行うための手順

以下の手順によりリセットすることで、再度セットアップすることが可能です。

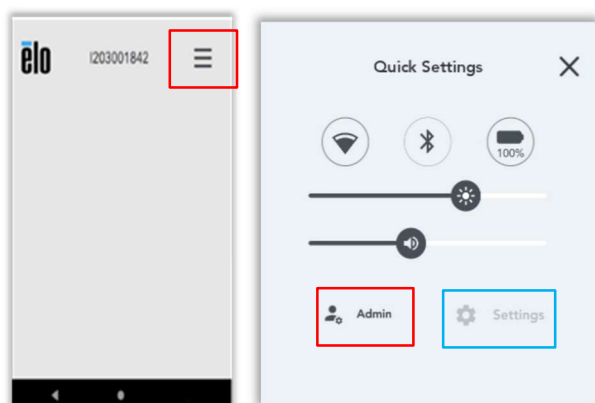
データ、設定は、全て初期化されます。必要なデータがある場合は、USB メモリ等を使用してバックアップしてください。

- 1) 「Android Home」モード及び「Enroll with GMS」モードでリセットする手順(Eloview モードへの再設定)  
「Setting」ギアアイコンをタップし、表示されるメニューから「システム(system)」->「詳細設定(Advanced)」->「リセットオプション(Reset options)」->「すべてのデータ消去(Erase all data)(factory reset to EloView Mode)」を選択すると、「Erase all data」と2回、聞いてきますので、そのまま選択しリセットしてください。

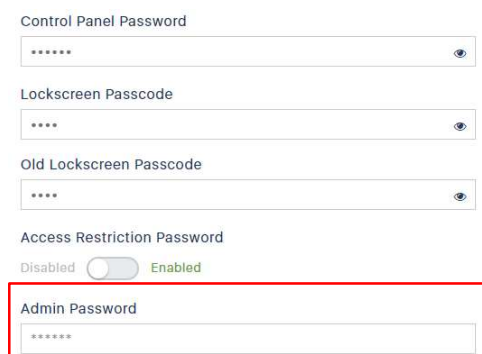
リセットする前に、Reset options 画面内にある「Sticky boot mode」を enable に設定した場合、リセット選択後は、Eloview モードで起動します。また、この場合、デバイス側に Eloview の登録画面は表示されません。(デフォルトは disable)



- 2) Eloview モードでリセットする手順
  - a) まずは、Eloview でデバイスの削除を実施してください。(7.2 項参照)
  - b) “Elo Home”画面を表示させ、右上コーナーをタップして、“Quick Settings”メニューにアクセスします。



- c) 「Admin」をタップして、Admin password を入力して、グレースアウトしていた「Settings」を有効にし、選択します。



Control Panel Password

Lockscreen Passcode

Old Lockscreen Passcode

Access Restriction Password

Disabled ☐ Enabled ☒

Admin Password

注意) 上記は Admin password 設定していない状態なので、デフォルトの「1elo」が設定されています。

- d) “Android Settings”を選択し、「System」->「Advanced」->「Reset options」->「Erase all data(factory reset)」を選択し、「Erase all data」を2回押して、リセットして下さい。

### 3. モバイルコンピューター用に追加された機能

Android10 GMS 対応でモバイルコンピューター用に追加された主な機能は以下になります。

#### 3.1 アイドルモード(デバイス操作)

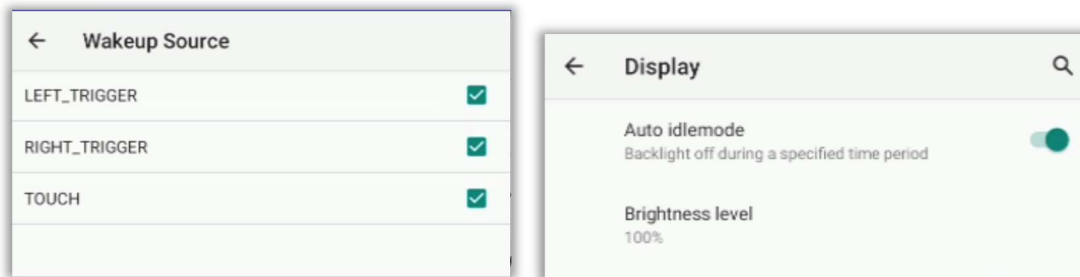
モバイルコンピューターは、1 分間操作しなかった場合、バックライトがオフになる設定がデフォルトになっています。その場合、以下の方法で、復帰します。

- 電源ボタンを押す。
- タッチスクリーンをタップする。
- 左右いずれかのトリガーボタンを押す。

備考) a)以外は、デバイスの"Elo Home"から"Android Settings" -> Wakeup Source で機能を設定できます。

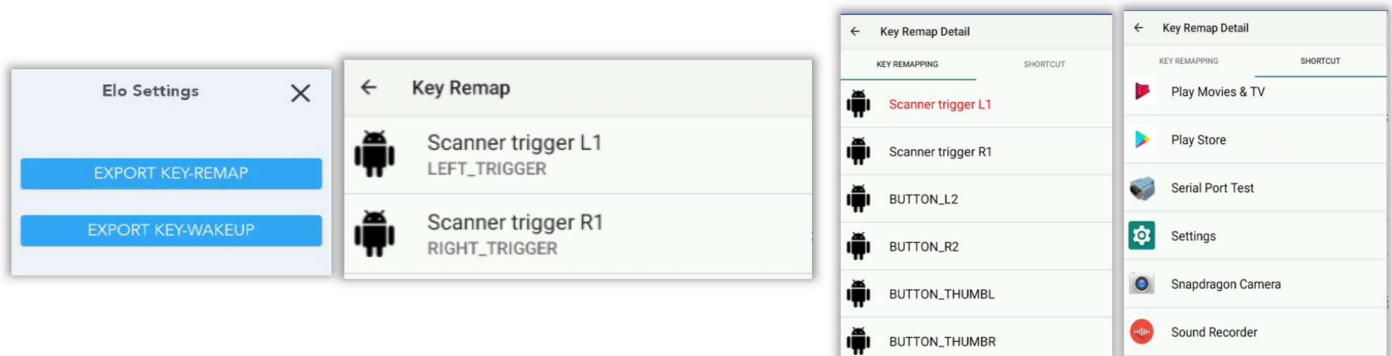
アイドルモードを無効にする場合は"Android Settings" ->「Display(ディスプレイ)」 ->「Auto idlemode」を無効(左側)にして変更可能です。

また、アイドルモードまでの時間の変更する場合は、"Android Settings" -> 「Display(ディスプレイ)」->詳細設定->画面消灯で選択時間を変更することが可能です。



#### 3.2 "Key Remap" (デバイス操作、モバイルコンピューターのみ)

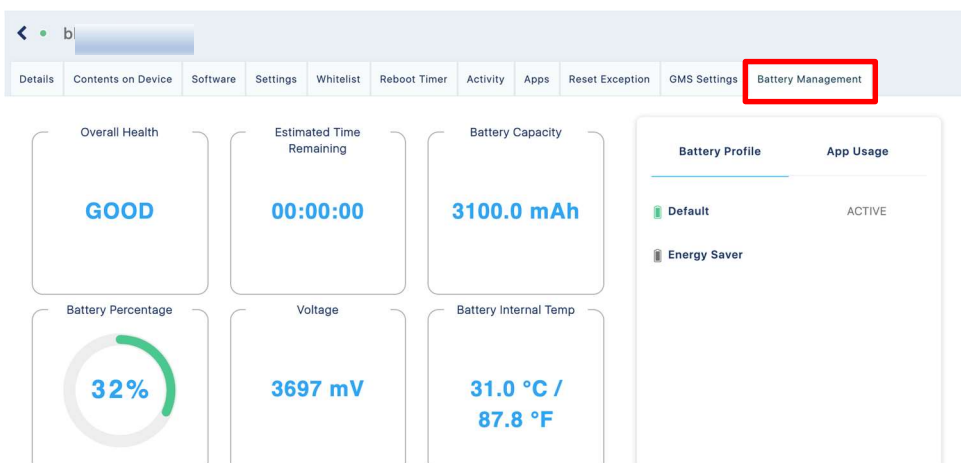
左右のトリガーボタンは、デフォルトでは 2D スキャナー用に割り当てられていますが、デバイスの"Elo Home"から



"Android Settings" -> "Key Remap"で変更することが可能です。

#### 3.3 「Battery Management」(モバイルコンピューターのみ)

各デバイスのバッテリーの状況が Eloview で確認できます。



## 4. EloView アカウント取得

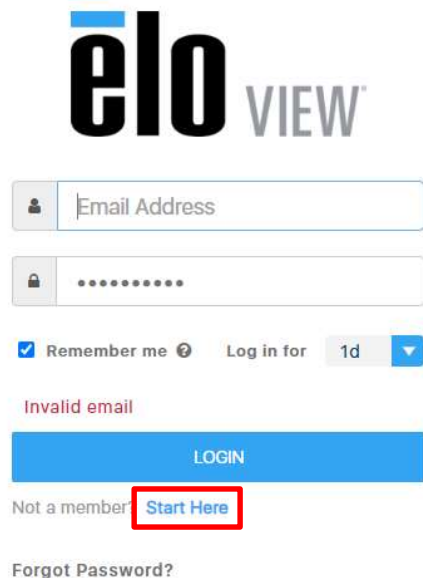
### 4.1 EloView アカウントの作成

「<https://www.elotouch.com/eloview/>」経由で Eloview アカウントを取得すると、日本ではまだユーザーガイドが準備されていない Eloview4 という新バージョンでアカウントが取得されます。

Eloview4 でアカウント取得される場合は、ご理解の上、検討をお願い致します。

従来の Eloview3 でアカウントを取得いただく場合は

<https://manage.eloview.com/> にアクセスし、以下の「Start Here」をクリックし、登録して下さい。

A screenshot of the EloView login page. At the top is the 'elo VIEW' logo. Below it are two input fields: 'Email Address' and a password field with dots. There is a 'Remember me' checkbox and a 'Log in for' dropdown set to '1d'. A red error message 'Invalid email' is displayed below the email field. A blue 'LOGIN' button is below the password field. At the bottom, there is a link 'Not a member? Start Here' where 'Start Here' is highlighted with a red box. A 'Forgot Password?' link is at the very bottom.

以降は表示画面の指示に従って登録して下さい。

1) 以下のアカウント作成のページが開きます。

A screenshot of the EloView account creation page. At the top is the 'elo VIEW' logo. Below it is the text 'Signup to Start Free 45-Day Trial'. There are three input fields: 'Email address\*', 'Enter New Password', and 'Confirm New Password'. At the bottom is a blue 'Create Account' button.

アカウントとして使用するメールアドレスとパスワードを入力して、「Create Account」をクリックしてください。

パスワードの長さは、大文字のアルファベット、数字、記号の三種類から何種類が含まれているかによって、最低文字数の制限が変わります。

一種類だけを使用している場合は、12 文字以上の長さが必要です。

二種類を使用している場合は、10 文字以上の長さが必要です。

三種類を使用している場合は、8 文字以上の長さが必要です。

パスワードとして使用できる文字列の例には、下記のものがあります。（「」は、含みません）

「123456789012」, 「ABCDEFGHJKLMN」（使用している文字の種類は、1種類ですが、12 文字以上の場合、使用可能です。）

「12345ABCDE」（使用している文字の種類が、2 種類なので、10 文字以上の場合、使用可能です。）

「123ABC#%」（使用している文字の種類が、3 種類なので、8 文字以上の場合、使用可能です。）

弊社からの返信などは、直後に自動的に届くわけではありませんが、45 日間のトライアルはすぐにご利用になれます。

既にトライアルに登録済みで本登録を急ぎの場合は、弊社サポートセンターに使用する Email アドレス情

報を含め、お知らせください。本登録には事前にトライアルでの登録が必要です。

登録するEmail アドレスにはGmail などは使用せず、会社のドメインを使用してください。承認されない場合があります。

EloView アカウント取得直後、管理できる最大デバイス数は 10 台で登録されます。

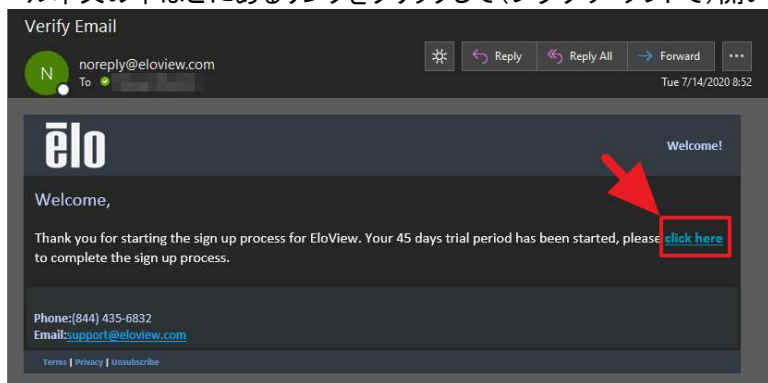
それ以上のデバイスをコントロールする場合は、EloView アカウント取得後に、弊社までお問い合わせ下さい。

但し、登録可能なデバイス数を 30,000 台以上に拡張することはできません。

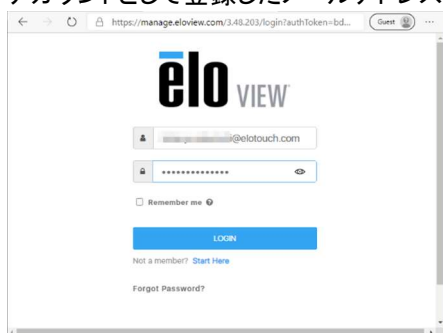
2) 「Create Account」をクリックすると、下記の表示に変わります。



3) アカウトとして登録したメールアドレスに下図のようなメールが届きます。メール本文の中ほどにあるリンクをクリックして(ブラウザ・ソフトで)開いてください。



- 4) アカウントとして登録したメールアドレスとパスワードを入力して、「LOGIN」をクリックしてください。



- 5) 必要事項を入力してください。

「Master Subscription Agreement」の文章に同意できる場合は、「I Agree to the Master Subscription Agreement」の左のチェックボックスをクリックしてチェック・マークを付けて「Next」をクリックして登録してください。

国名 を必ず Japan (日本) で登録してください。

Start Your Free 45-Day Trial Now

First Name Last Name

Job Title

Business Name

Street Address

City

United States

State ZIP/Postal Code

Phone Promo Code (Optional)

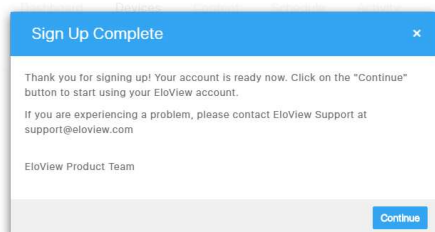
Website (Optional) # of Devices

Device Control Panel Password

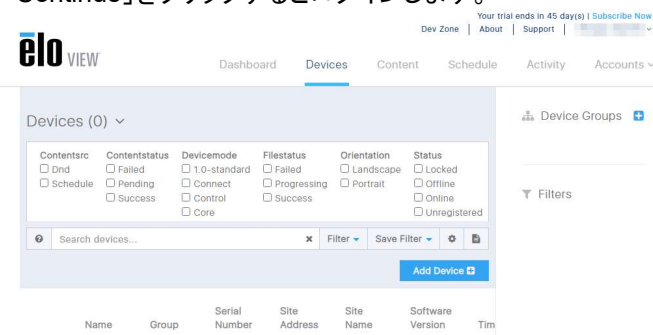
☐ I Agree to the [Master Subscription Agreement](#).

表示されている英数字が EloView にデバイスを登録した後に有効になる「Control Panel Password」です。  
ご使用時のために、記録することをお勧めします。  
また、変更したい場合は、ここで変更してください。

- 6) 「Sign Up Complete」と表示されたら、「https://manage.eloview.com/」にアクセスし、ログイン可能になります。



- 7) 「Continue」をクリックするとログインします。

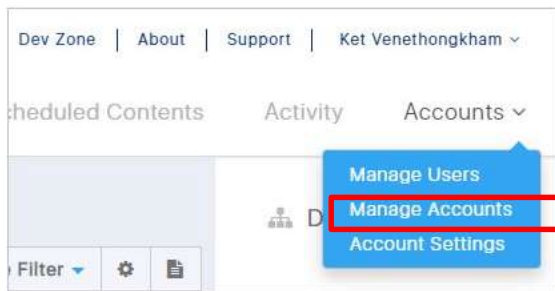


## 4.2 サブアカウント(Sub account)

サブアカウント(Sub account) を作成し、複数の“Child”アカウントを管理することが可能になります。

(複数のエンドユーザーをお持ちで、そのエンドユーザーのアプリや配信も管理する場合には有効です。)

但し、「Manage Accounts」が表示されるように、設定を変更する必要がありますので、弊社まで依頼頂く必要があります。



以下が変更前のデフォルト設定

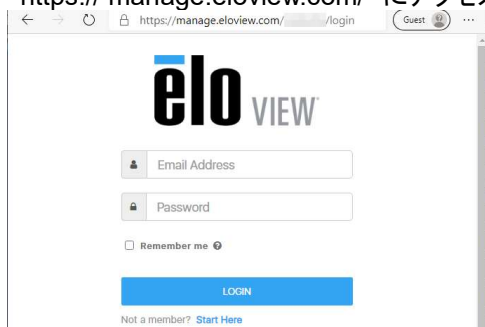


サブアカウントの Eloview 画面(ロゴなど)は、カスタマイズ(6.3 参照)することが可能で、複数のエンドユーザーを識別管理することが容易にできます。

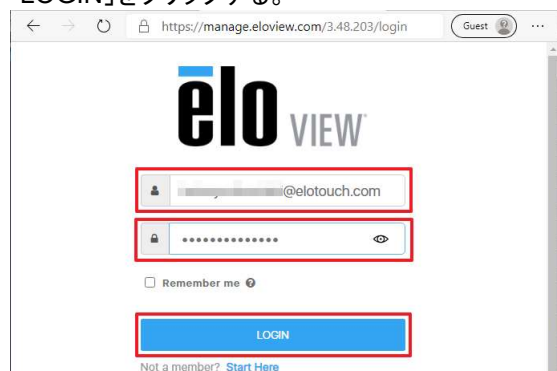


## 5. ログイン

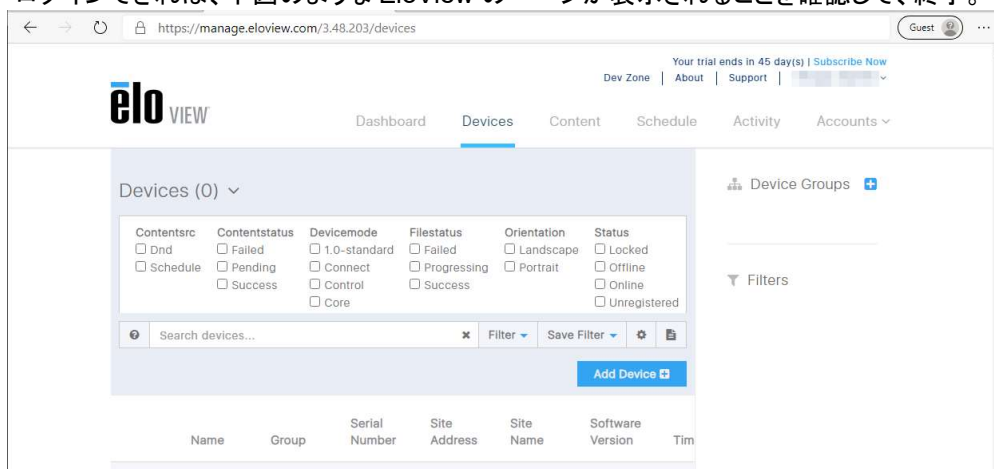
- 1) <https://manage.eloview.com/> にアクセスし、ログインページを開きます。



- 2) EloView のログインを行うページが開いたら、取得済アカウントの「Email アドレス」と「パスワード」を入力し、「LOGIN」をクリックする。



- 3) ログインできれば、下図のような EloView のページが表示されることを確認して、終了。



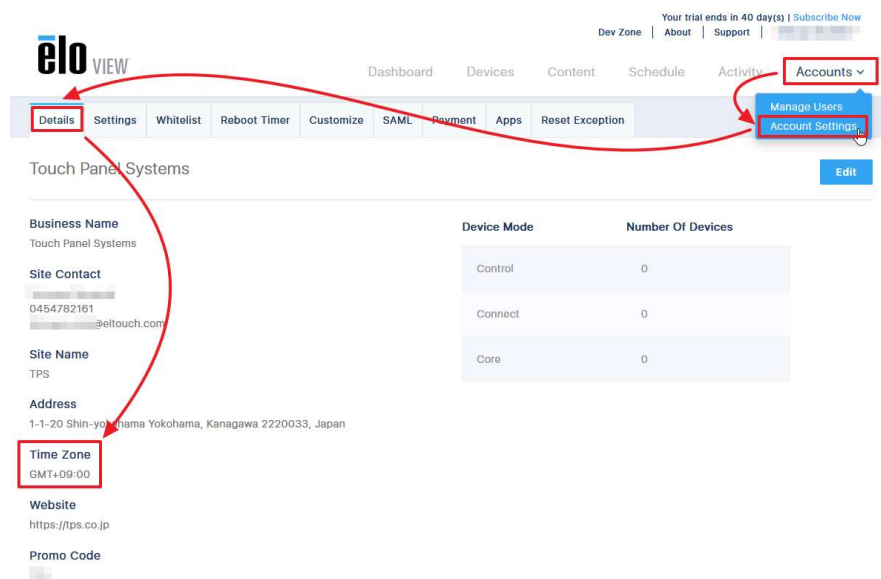
- 4) 右上の“Dev Zone”を選択すると、SDK など開発者向けの情報が入手できます。



## 6. アカウント関係(Accounts)

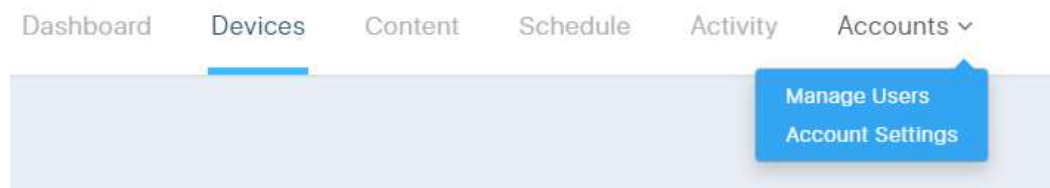
### 6.1 「Time Zone」

ご使用の地域のタイムゾーンを「Accounts」->「Account Settings」->「Details」->「Time Zone」で設定して下さい。  
注意)「Time Zone」設定が、「N/A」または「Default/Device」になっている場合、製品の再起動を行った際に、製品の「Time Zone」設定が変更されてしまう場合がありますので、必ず以下のように設定して下さい。以下は、日本の場合の設定です。

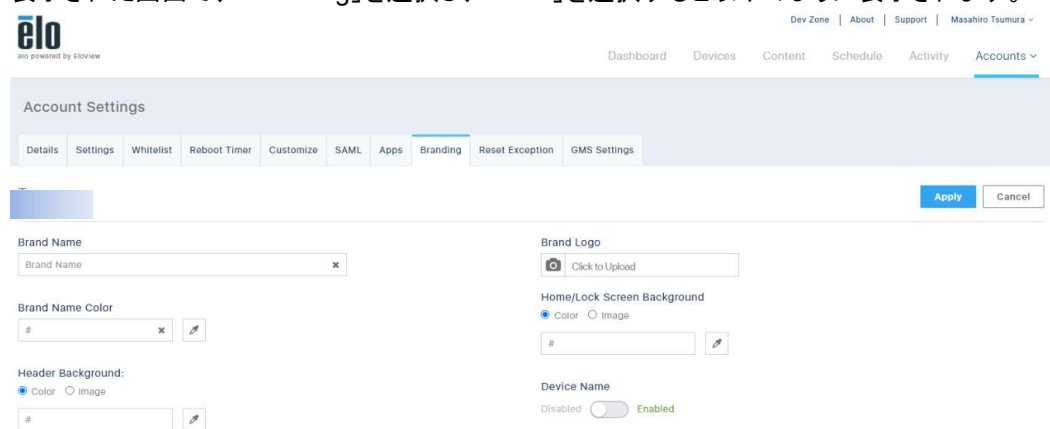


### 6.2 「Branding」(デバイスの"Elo Home"画面のカスタム化)

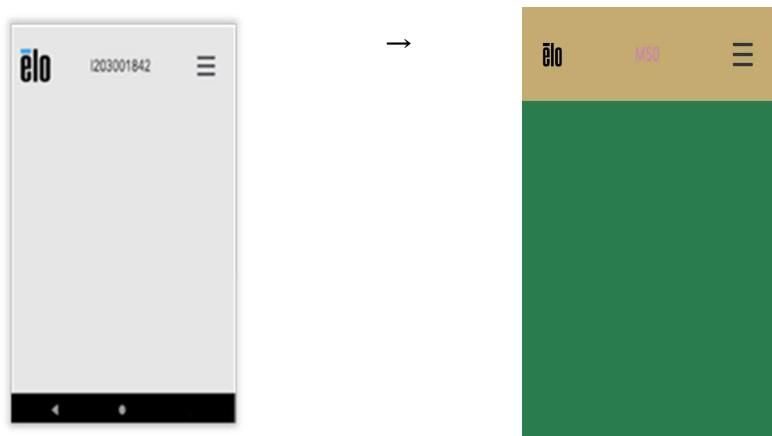
まず「Account」の「Account Settings」を選択してください。



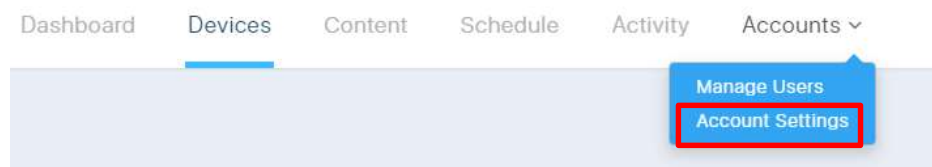
表示された画面で、「Branding」を選択し、「EDIT」を選択すると以下のように表示されます。



会社ロゴ、背景色などを変更し、「APPLY」を選択すると、デバイスに表示される"Elo Home"の画面構成が変更されます。



### 6.3 「Customize」(EloView 画面のカスタム化) まず「Account」の「Account Settings」を選択してください。



表示された画面で、「Customize」を選択し、「EDIT」を選択すると Eloview 画面の会社名やロゴなどが変更可能です。  
(以下は例として、青と黒で少し大きいロゴから 黒だけの少し小さいロゴに変更してあります)

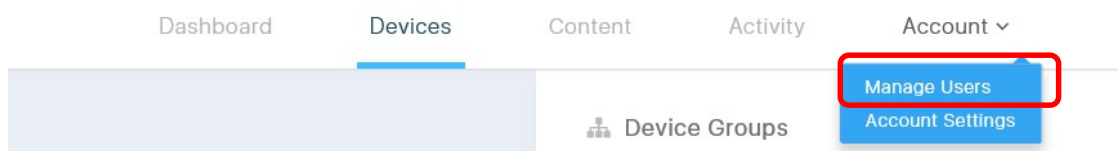


### 6.4 ユーザーインバйт及びデリート

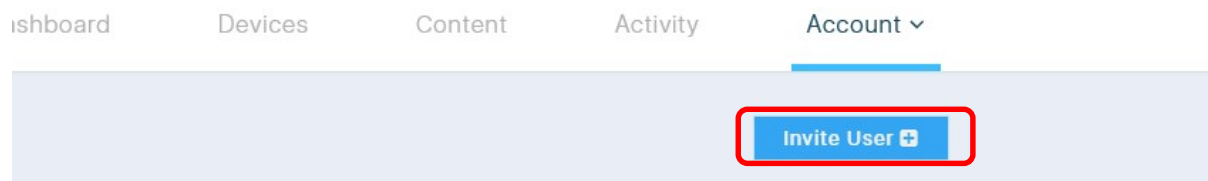
#### 6.4.1 ユーザーインバйт

各種権限を設定したユーザーをインバイトすることが可能です。これにより複数人により、管理することが容易になります。

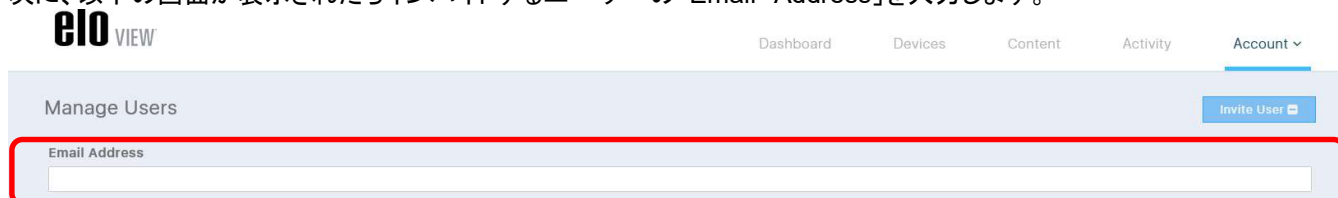
- 1) EloView にログインし、「Account」にカーソルを移動し、青いポップアップメニューを表示させ、「Manage Users」をクリックします。



- 2) 次に 表示された「Invite Users+」をクリックします。



- 3) 次に、以下の画面が表示されたらインバイトするユーザーの「Email Address」を入力します。



- 4) 次に、そのユーザーに与える権限を設定します。  
以下は、「Viewer」の例です。(権限を選択すると自動的に、権限が設定されます)



- 5) 右下「Done」をクリックし、ユーザーが追加されていることを確認します。(追加したユーザーは Not Registered)

Manage Users					Invite User
Email Address	Account Type	Account Info	Email Notifications	Actions	
	Account Admin	Last login 6/20/2018	<input type="checkbox"/>		
	User Invited	Not Registered	-		

- 6) 登録された Email Address に、Eloview に関する申請のメール(Invitation)が届きますので、「Get Started」をクリックして申請します。

You Have Been Invited to Join

**EloView®**

by 招待者の名前

Get Started

- 7) 名前、設定するパスワードを記載し、I agree 左の box をチェックし、「Create Account」をクリックして下さい。

Get Started

First name

Last name

Email address

Password

Confirm Password



Agree to the [Master Subscription Agreement](#).

Your password must have:

✓ 8 or more characters

✓ Must match 3 of the following

① Contain an uppercase letter

② Contain at least one number

④ Contain at least one special character

③ Contain at least 10 characters

⑤ Contain at least 12 characters

Create Account

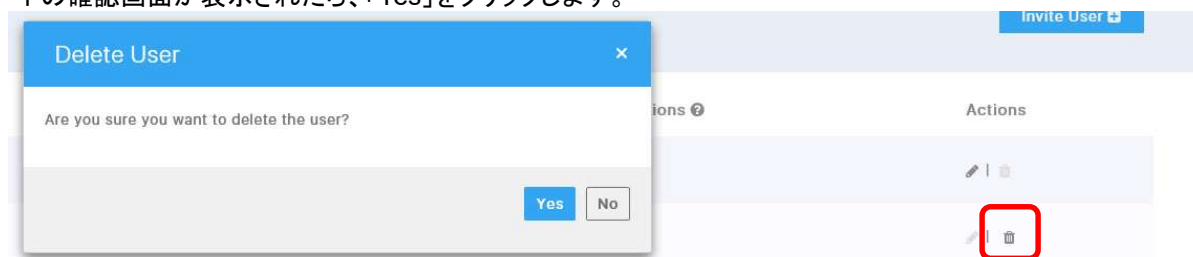
- 8) インバイトしたアカウントの Eloview (Account->Manage User)で、「Not Registered」から、変更されていることを確認し、終了。(例は Admin でインバイトされています。)

Email Address	Account Type	Account Info	Email Notifications	Reset MFA Credentials	Actions
	Admin	Last login 11/15/2022	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	Account Admin	Last login 11/15/2022	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

#### 6.4.2 ユーザーデリート

設定したユーザーをデリートすることができます。

- 1) アカウントの「Manage Users」の画面で、デリートするユーザーの右にあるゴミ箱アイコンをクリックします。デリートの確認画面が表示されたら、「Yes」をクリックします。

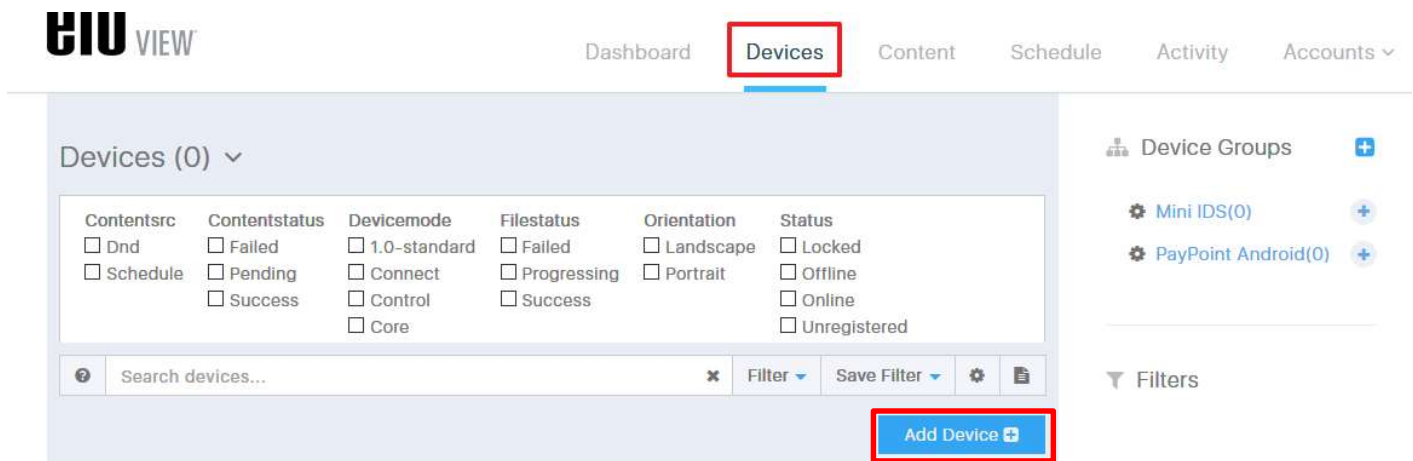


- 2) 指定したユーザーがデリートされていることを確認して終了です。

## 7. デバイス関係(Devices)

### 7.1 デバイス登録

- 1) デバイスをオンライン状態にし、右上の「Devices」をクリックして、以下のように表示されることを確認する。  
備考)図は既にデバイスが全く登録されていない場合です。



- 2) 「Add Device」をクリックする。
- 3) 「Device Name」と「Serial Number」を入力した後、「Done」をクリックする。  
備考)「Serial Number」は ESYi シリーズ, Android Box コンピュータ Backpack などの Android 製品の場合、最初の 1 文字目が A-L のアルファベット、2-3 文字目が数字となる 10 桁のシリアル番号のことです。
- 4) デバイスが登録されたことを確認して、終了。

備考)Device は同一 GROUP に登録して管理することも可能です。  
詳細は 7.7 項及び 7.1.1 項を参照して下さい。

#### 7.1.1 csv ファイルを使用しての一括登録

- 1) デバイスをオンライン状態にし、「Devices」をクリックして、以下のように表示されることを確認し、「Add Device」の「+」アイコンをクリックする。



- 2) 以下のように表示されることを確認し、「Import Device List」をクリックして、作成した csv ファイルを読み込みます。  
読み込む csv ファイルには Device Name, Serial Number, Device Mode, Group, Address, City, State, Zip Code, Country, Site Name, Time Zone などの情報が含むことができ、特に、**Device Name, Serial Number 及び Device Mode(“Control”)は必須**です。

備考)「Download Template」をクリックしてダウンロードできる、「AddDeviceTemplate.csv」ファイルをテンプレートとして、参照して下さい。Group 名を記載することにより、Group 登録も可能になります。但し、Group は 7.7 を参照し、予め作成されている必要があります。

以下は TPS というグループ名で、2 台を登録した csv ファイルの例です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	Device Name	Serial Number	Device Mo	Group	Address	City	State	Zip Code	Country	Site Name	Time Zone
2	DemoPM2202	G215A10184	Control	TPS							
3	DemoPM2205	I215A40768	Control	TPS							

Add Device

## Add New Device(s) (11/30000)

Name

Serial Number

Device Mode

Enter Name

Enter Serial Number

Control

Download Template

Import Device List

Save

Cancel

3) 上部に Device added と台数が表示することを確認し、更にデバイスが登録されているのを確認して終了。

## 7.2 デバイス削除

1) オンラインの状態、右上の「Devices」をクリックして、以下のように EloView の登録から削除するデバイスが表示されることを確認し、削除するデバイスの右に表示されているゴミ箱アイコンをクリックします。

The screenshot shows the EloView interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'Devices' (highlighted), 'Content', 'Schedule', 'Activity', and 'Accounts'. Below the navigation bar, there's a 'Devices (1)' section with a table of device details. The table has columns: Name, Group, Serial Number, Site Address, Site Name, Software Version, Timezone, and an 'Action' column. The first device listed is 'esy10i...' with a trash can icon in the Action column, which is highlighted with a red box. A red arrow points from the 'Devices' tab to this trash can icon.

2) デバイス削除の確認メッセージが表示されるので、「Delete」ボタンをクリックすると登録から削除されます。

3) デバイスの削除処理が終了すると、削除したデバイスがリストの表示から消えます。

注意) デバイスがオフラインの状態ではデバイスの削除を行った場合は、データの削除は行われません。

## 7.3 「Settings」

「Settings」タブを選択すると、輝度、音量、言語設定、ディスプレイタイマー、リブート設定など各種設定が可能になります。

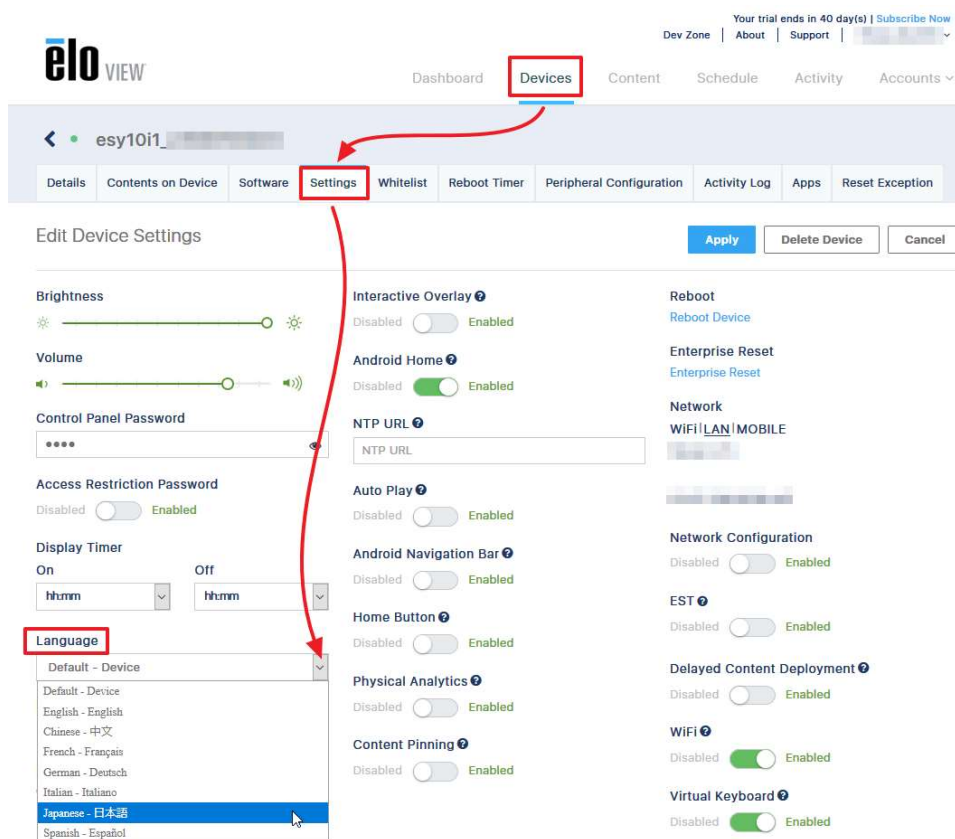
### 7.3.1 「Display Timer」

ディスプレイタイマーが設定されている場合、Off 時間内は、画面を触りますと登録されているアプリが表示されますが、1 分後に画面が消えますので注意して下さい。

The screenshot shows the 'Edit Device Settings' page. The 'Settings' tab is selected. The 'Display Timer' section is highlighted with a red box. It shows 'On' and 'Off' time settings. The 'On' time is set to '08:00 AM' and the 'Off' time is set to '06:30 PM'. Other settings like 'Brightness', 'Volume', 'Control Panel Password', 'Lockscreen Passcode', 'Admin Password', 'Interactive Overlay', 'Android Home', 'NTP URL', 'Auto Play', 'Multiple App Mode', 'Android Navigation Bar', 'Home Button', 'Reboot', 'Enterprise Reset', 'Network', 'WIFI', and 'Delayed Content Deployment' are also visible.



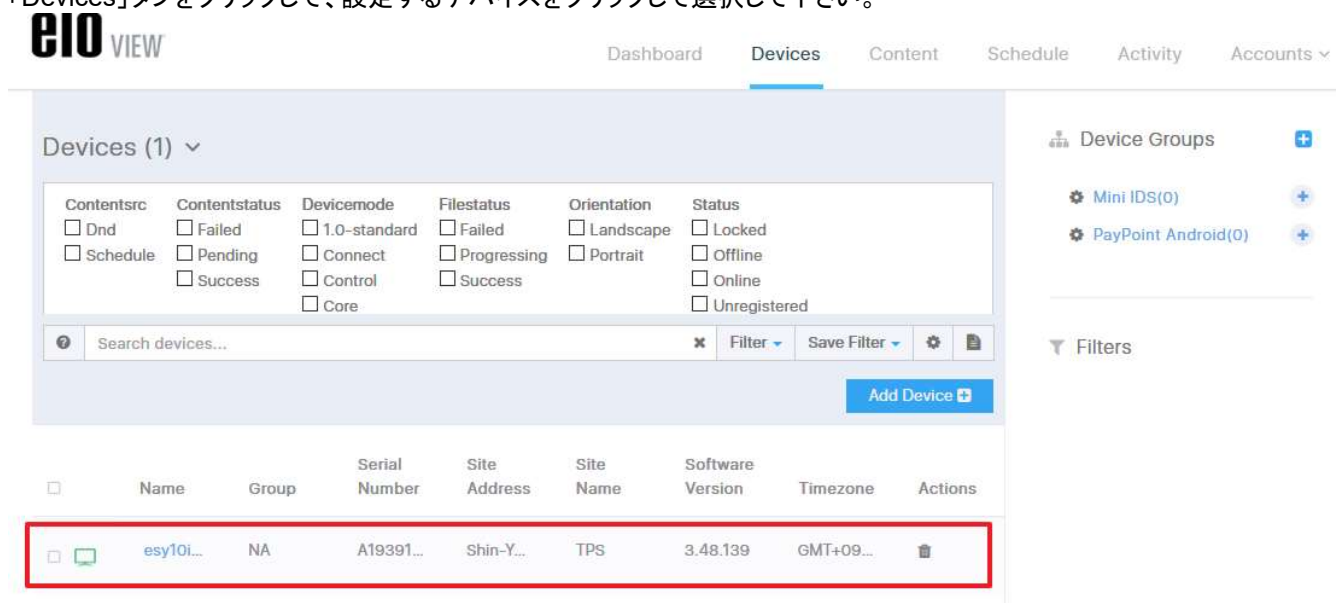
### 7.3.2 言語設定(Language)



### 7.3.3 Navigation Bar 表示設定(デバイス全体の手順)

まずは、EloView にログインしてください。

1) 「Devices」タブをクリックして、設定するデバイスをクリックして選択して下さい。

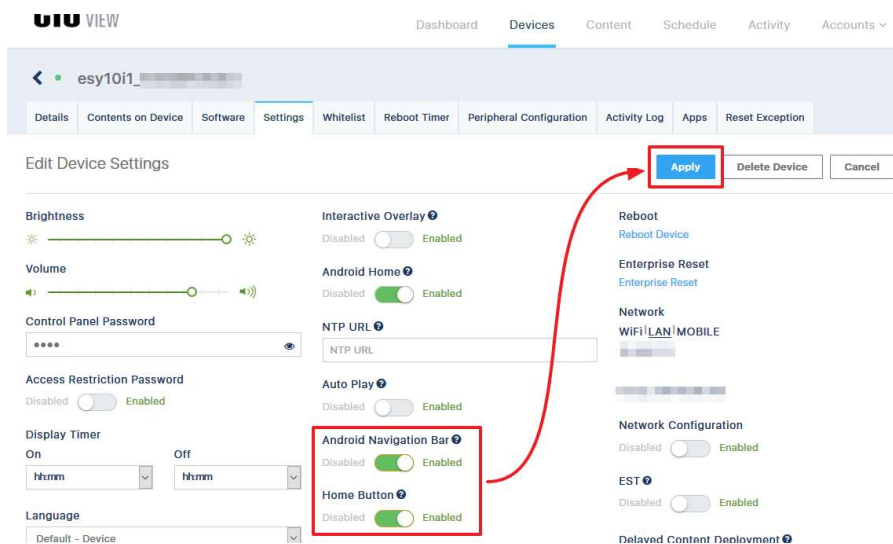


2) 「Devices」の「Details」が表示されますので、「Settings」タブをクリックします。

3) 「EDIT」をクリックします。

4) 「Android Navigation bar」と「Home button」を「Enabled」に変更し、「APPLY」をクリックします。

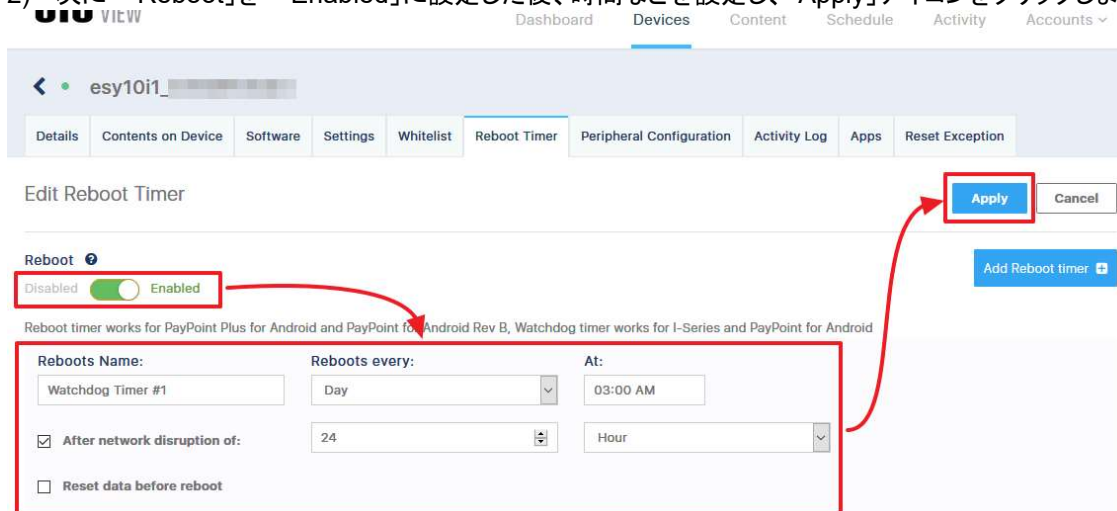




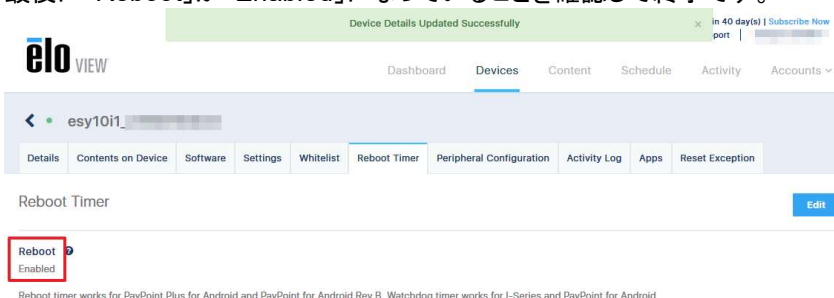
- 5) 確認のメニュー(Alert)が表示されますので、「Yes」をクリックします。
  - 6) Android Navigation bar が表示されていることを実際のデバイスで確認し、完了です。
- ### 7.3.4 「Reboot Timer」
- 「Reboot Timer」タブを選択するとリブートタイマーの設定が可能になります。
- 1) まず、「Edit」のアイコンをクリックします。



- 2) 次に「Reboot」を「Enabled」に設定した後、時間などを設定し、「Apply」アイコンをクリックします。



- 3) 最後に「Reboot」が「Enabled」になっていることを確認して終了です。



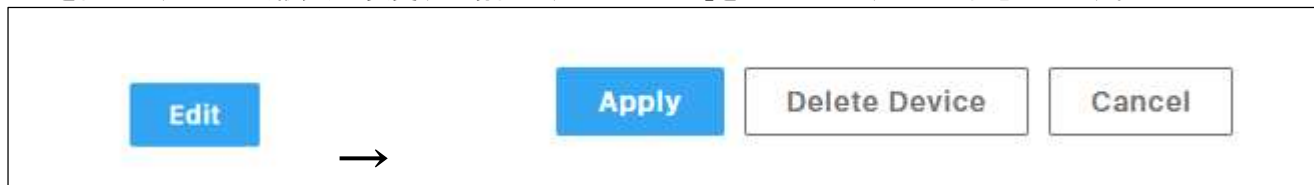
### 7.3.5 「Orientation」

表示画面の方向を設定できます。Box PC(STB) ESY00I1-0UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK の場合は、この設定を確認して下さい。

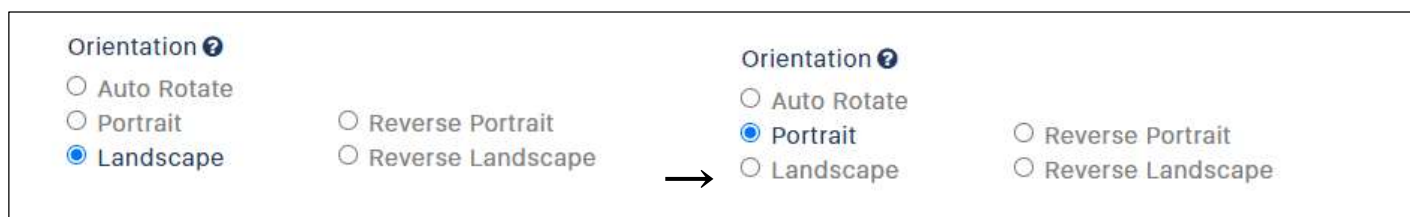
「Devices」画面で、選択するデバイスを選択し、「Settings」タブを選択し、画面右下の「Orientation」が希望の方向に選択されていることを確認します。以下は、Landscape(横長)表示の例です。



これを例えば、Portrait(縦長)に変更する場合は、右上の「Edit」をクリックして、以下の状態にします。



そうすると、以下のように選択可能になりますので、「Portrait」設定に変更します。



最後に、「Apply」をクリックし、設定が変更されたことを確認し、終了です。

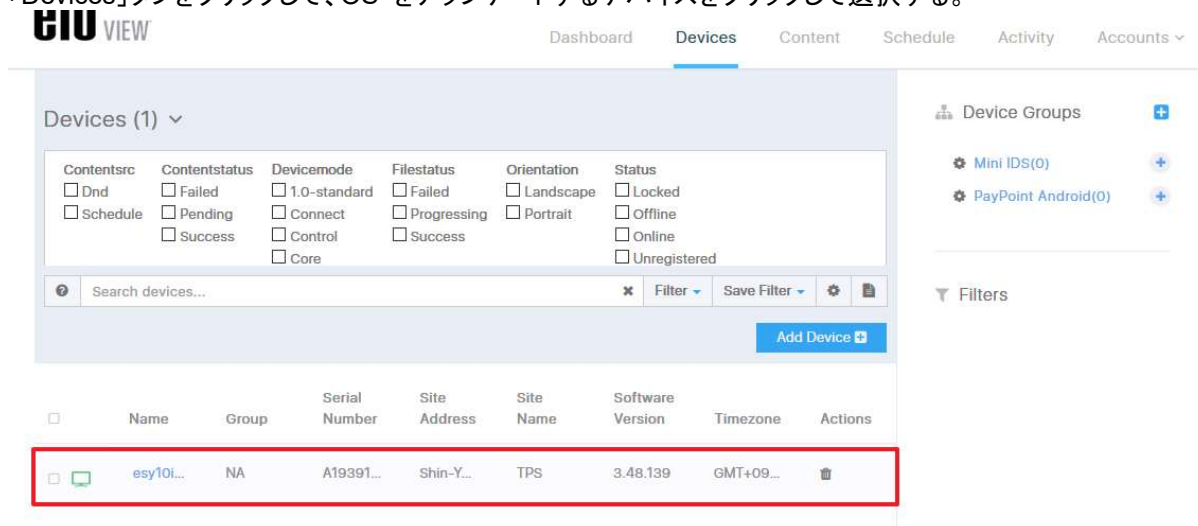
### 7.4 OS のアップデート

EloView により、新しいバージョンを選択してアップデートすることが可能です。

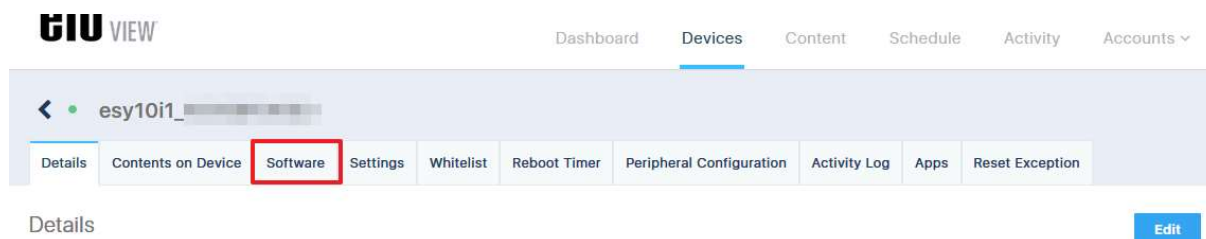
以下の手順を参照して下さい。

**注意)EloView では古いバージョンに戻すことはできません。また、各種設定がreset されますので、必要時以外は実施しないようにお願いします。**

- 1) OS をアップデートするデバイスを通電し、オンライン状態で、EloView にログインする。
- 2) 「Devices」タブをクリックして、OS をアップデートするデバイスをクリックして選択する。



- 3) 「Devices」の「Details」が表示されますので、「Software」タブをクリックする。



4) 以下のギアマークをクリックする。

The screenshot shows the ELO VIEW interface with the 'Devices' tab selected. Under the 'Software' section, the 'Software Update' status is 'Device is up to date.' A gear icon is highlighted with a red box. Other tabs include Details, Contents on Device, Settings, Whitelist, Reboot Timer, Peripheral Configuration, Activity Log, Apps, and Reset Exception. Buttons for 'Upload Logs' and 'Edit' are visible.

5) 「Software Update」のメニューが表示されます。

最新の OS が表示されますが、右のように利用可能なバージョンが選択可能ですので、選択して「Confirm」をクリックする。

**注意)** 古いバージョンに戻すことはできません。

**備考)** アップデートをスケジュールすることもできます。

The screenshot shows the 'Software Update' menu. It displays 'Available Versions\*' with a list of versions including 3.48.139 (Latest), 4.44.82+a, 4.44.52+a, 3.46.50, 3.44.34, 3.36.102, 3.36.20, 3.34.40, 3.32.24, 3.30.13, 3.28.55, 3.27.60, 3.26.55, 3.25.9, 3.24.38, 3.23.9, 3.22.35, 3.21.27, 3.20.44, and 3.18.20. The 'Confirm' button is highlighted with a red box.

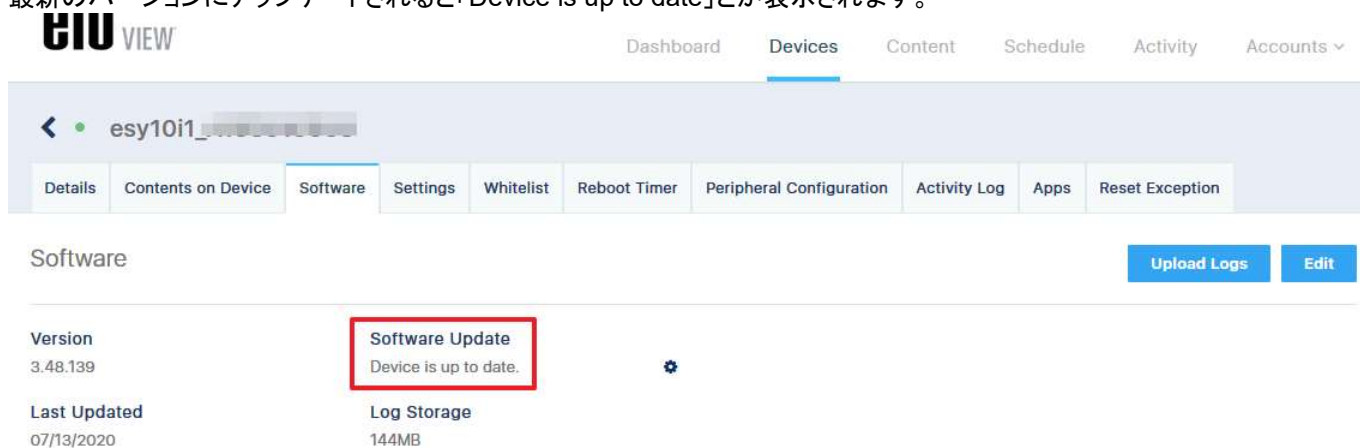
6) 確認のメニューが表示されますので、「Yes」をクリックする。

The screenshot shows a confirmation dialog box with the text 'Are you sure you want to apply the update to your device?'. The 'Yes' button is highlighted with a red box. The background shows the ELO VIEW interface with a trial notice: 'Your trial ends in 40 day(s) | Subscribe Now'.

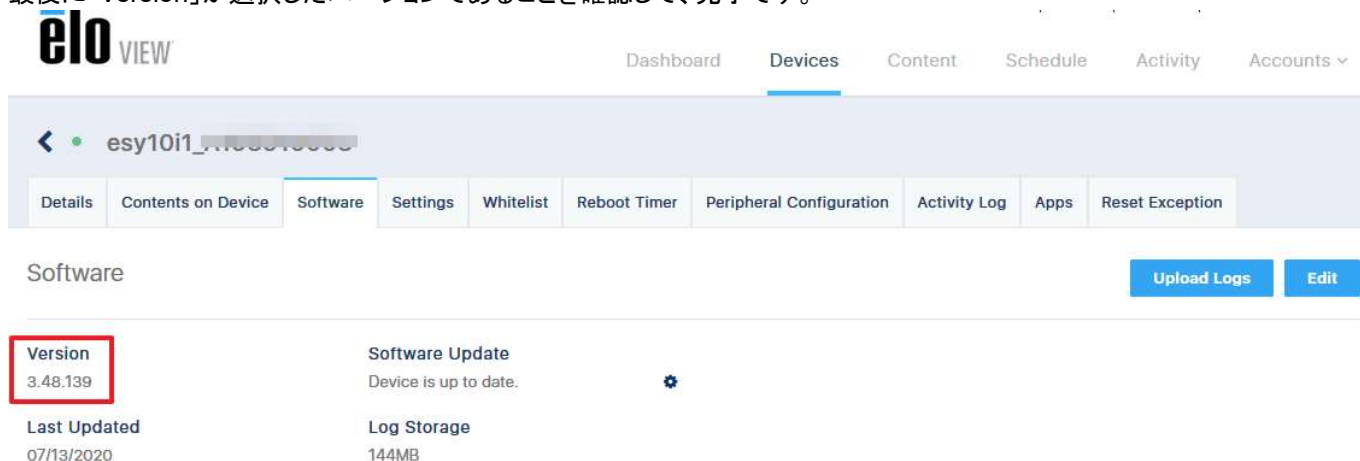
7) 「Downloading」が始まることを確認してください。

The screenshot shows the ELO VIEW interface with the 'Software Update' status as 'Downloading... 11%'. The 'Software Update' section is highlighted with a red box. A green banner at the top indicates 'OTA updated successfully'. The background shows the ELO VIEW interface with a trial notice: 'Your trial ends in 40 day(s) | Subscribe Now'.

- 8) ダウンロードが完了すると、自動的にデバイスが再起動されます。  
最新のバージョンにアップデートされると「Device is up to date」とが表示されます。



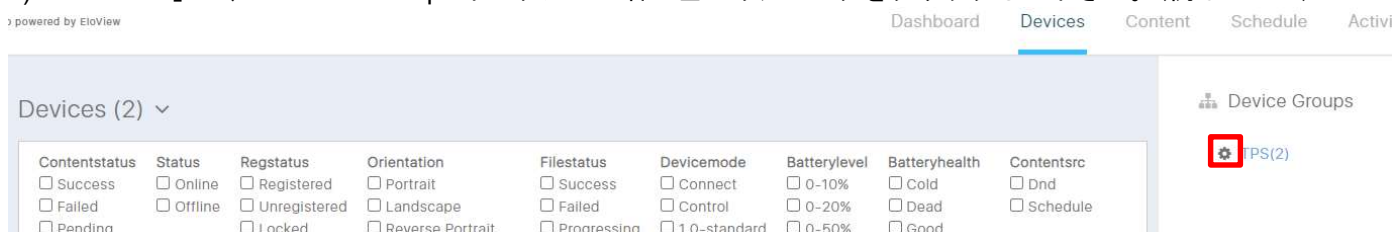
- 9) 最後に「Version」が選択したバージョンであることを確認して、完了です。



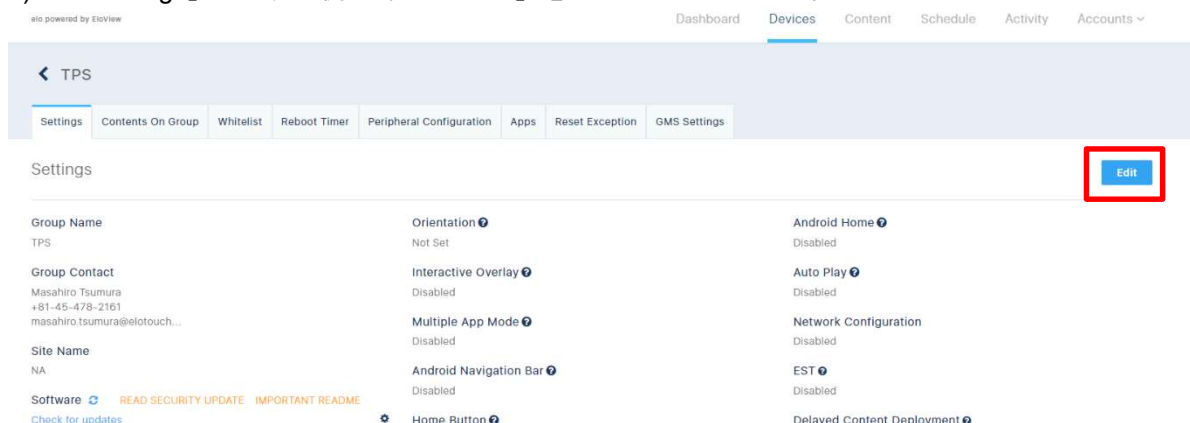
#### 7.4.1 Group 一括での OS のアップデート

備考) Group 管理は 7.7 項を参照して下さい。

- 1) 「Device」で、 Device Groups 下のグループ名の左のギアマークをクリックして下さい。(例は TPS)



- 2) 「Settings」内の、右側にある「EDIT」をクリックして下さい。



- 3) 「Check for updates」右のギアマークをクリックして下さい。

← TPS

Settings Contents On Group Whitelist Reboot Timer Peripheral Configuration Apps Reset Exception GMS Settings

Settings Apply Delete Group & Devices Delete Group Cancel

Group Name  
TPS

Group Contact  
Masahiro Tsumura  
+81-45-478-2161  
masahiro.tsumura@elotouch.com

Site Name  
Site Name

Software [Check for updates](#) [READ SECURITY UPDATE](#) [IMPORTANT README](#)

Orientation [?](#)  
Portrait | Reverse Portrait  
Landscape | Reverse Landscape

Interactive Overlay [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Multiple App Mode [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Android Navigation Bar [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Home Button [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

NTP URL [?](#)

Android Home [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Auto Play [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Network Configuration  
Disabled ☐ Enabled

EST [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Delayed Content Deployment [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

WIFI [?](#)

- 4) 7. 4)同様に最新のバージョンが表示されますが、必要に応じてアップデートするバージョンをドロップダウンで選択して、「Confirm」し、確認の表示で「Yes」をクリックし、以下のように表示されることを確認して下さい。

Software Update

Available Versions\*  
5.000.017.0005-vv (Latest)

OTA Size: 1336.96 MB

☐ Schedule Update  
☐ Enable Custom URL Path

Cancel Confirm

Are you sure you want to apply the update to your device?

No Yes

- 5) 上部に「Successfully scheduled OTA version update」と表示されたことを確認後、「Apply」をクリックして下さい。

Successfully scheduled OTA version update × Support Masahiro Tsumura

elo powered by Eloview

Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

← TPS

Settings Contents On Group Whitelist Reboot Timer Peripheral Configuration Apps Reset Exception GMS Settings

Settings Apply Delete Group & Devices Delete Group Cancel

Group Name  
TPS

Group Contact  
Masahiro Tsumura  
+81-45-478-2161  
masahiro.tsumura@elotouch.com

Site Name  
Site Name

Software [Check for updates](#) [READ SECURITY UPDATE](#) [IMPORTANT README](#)

Orientation [?](#)  
Portrait | Reverse Portrait  
Landscape | Reverse Landscape

Interactive Overlay [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Multiple App Mode [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Android Navigation Bar [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Home Button [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Android Home [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Auto Play [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

Network Configuration  
Disabled ☐ Enabled

EST [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

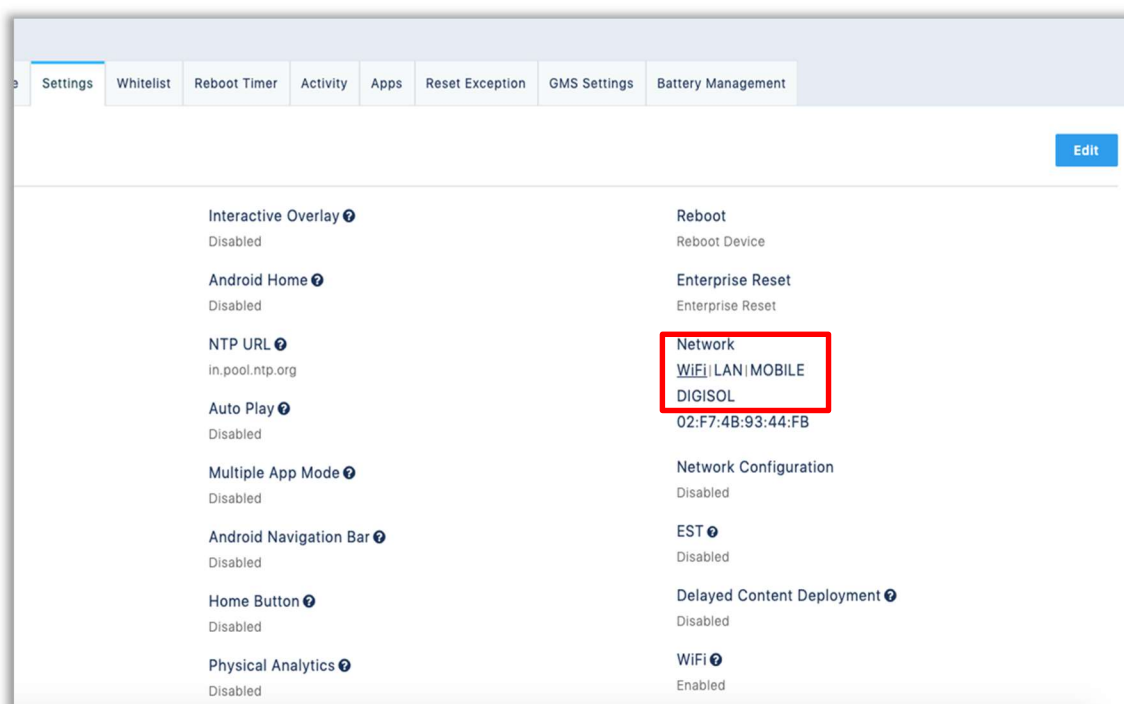
Delayed Content Deployment [?](#)  
Disabled ☐ Enabled

- 6) 上部に「Group setting updated successfully」と表示されると Update が開始されますので、完了するまで待つて終了です。

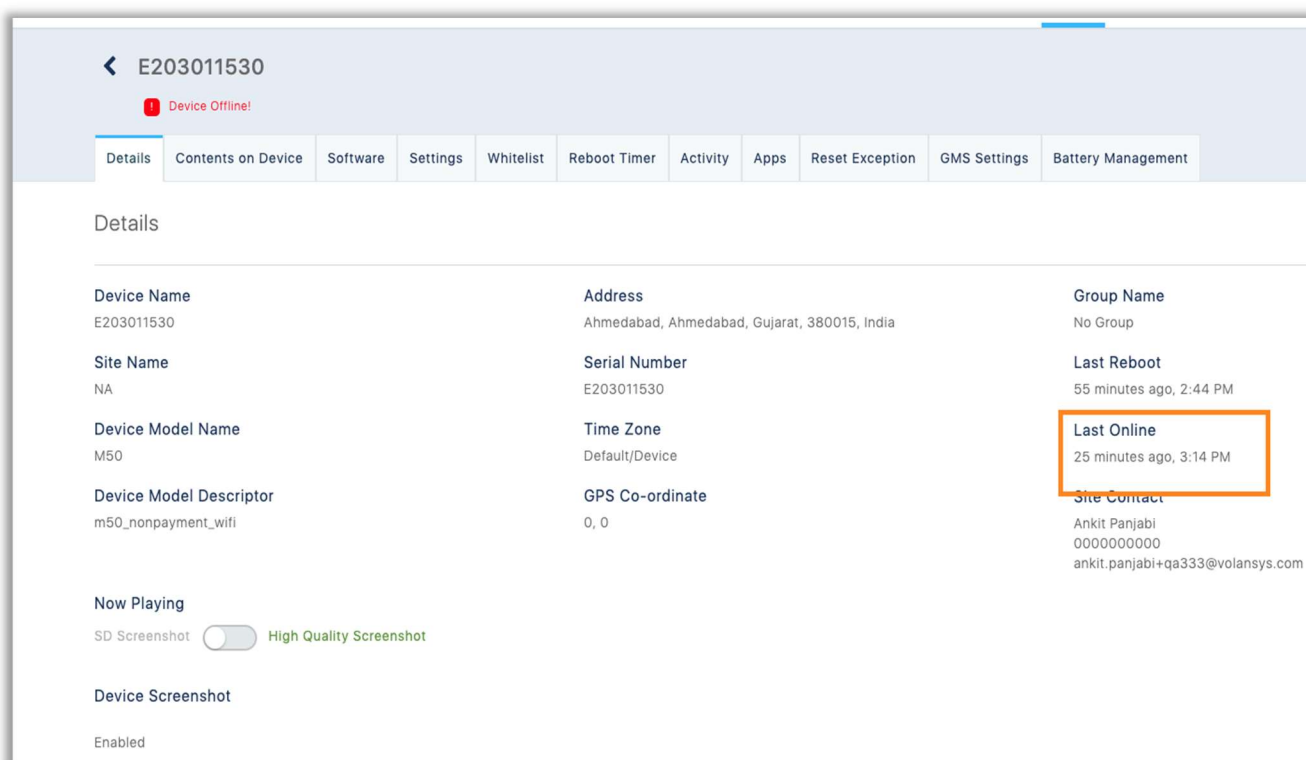
Group settings updated successfully.

## 7.5 接続ネットワーク情報(Eloview)

1) 「Devices」->「Settings」でネットワークの SSID を確認することができます。



2) 「Devices」->「Details」で、「Last Online」が確認できます。

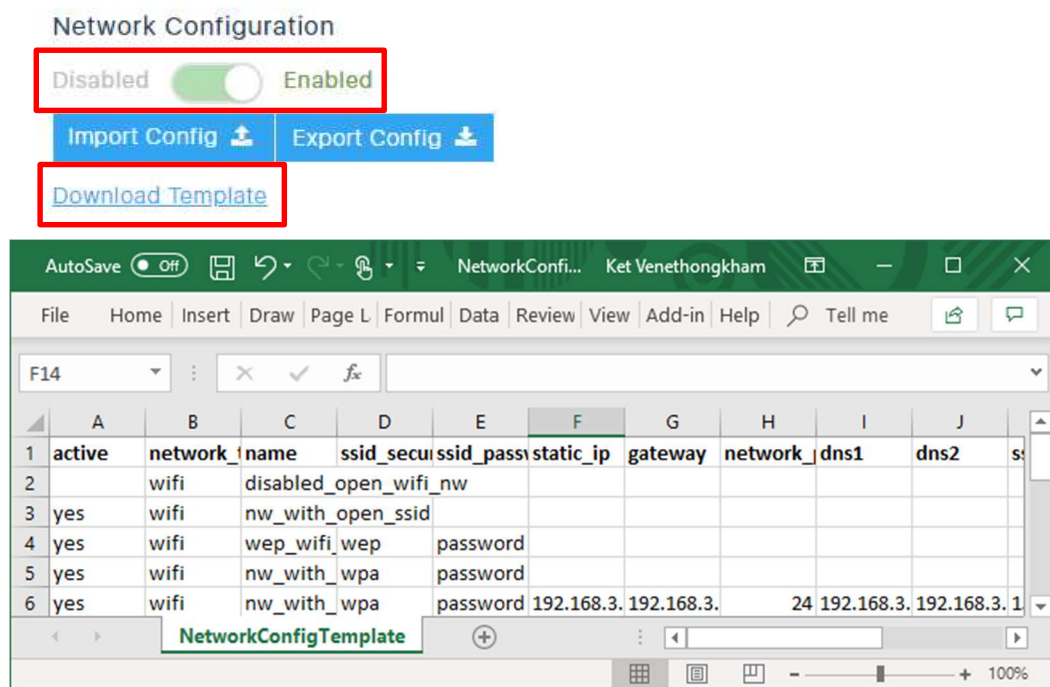




## 7.6 Elovview での WiFi 設定

デバイスがオンライン状態であれば、Elovview 経由で以下の、Name, ssid\_security\_type, ssid\_password などのような WiFi の設定を行うことが可能です。(ssid\_priority を記載し、複数設定可能、WiFi 最大 5 と LAN 1)

詳細は「Devices」->「Settings」で、右上の「EDIT」を選択し、「Network Configuration」を「Enabled」にしたあと表示される「Download Template」をクリックし、ダウンロードされる「networkConfiguration.csv」というファイル内を参照して下さい。



項目	選択肢	記載内容あるいは備考
active	yes/no	
network_type	wifi/lan	
name		ネットワーク名
ssid_security_type	wep/wpa	
ssid_password		SSID パスワード
static_ip		Static IP
gateway		Gateway IP
network_prefix	24/25	Subnet Mask 24:255.255.255.0/25:255.255.255.128
dns1		Primary DNS server address
dns2		Secondary DNS server address
ssid_proxy_host		Server IP address
ssid_proxy_port		proxy server/default 8080
ssid_priority	1~6	Priority(数字が小さいほうが優先)
disable_open_network_notification	yes/no	ネットワークオープン時の Notice 有無
proxy_exclusion_list		proxy 使用時の除外リスト
avoid_poor_wifi_connection	yes/no	poor wifi network 接続



1) デバイスをオンライン状態(LAN 接続など)で、「Devices」->「Settings」 で、右上の「EDIT」を選択します。



2) 「Network Configuration」を「Enabled」にし、「Import Config」をクリックします。



3) 開いた window 内で、準備した Configuration ファイル (.csv) を選択します。

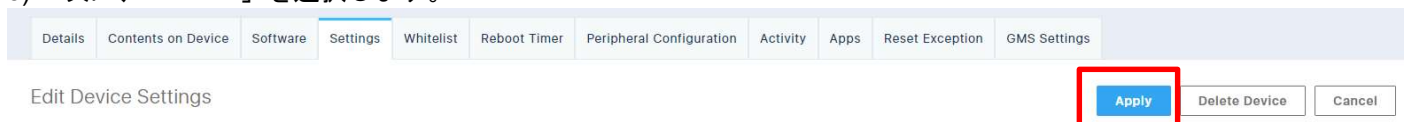
4) 以下のように、upload が成功したことを確認します。

File uploaded successfully, click apply to save changes

注意)csv ファイル内に、登録済のネットワークが記載されていた場合は、以下のように表示され登録できませんので、新規登録のネットワークのみを記載した csv ファイルを使って登録して下さい。

Invalid network configuration file, ssid\_priority should not be same for any configuration

5) 次に、「APPLY」を選択します。



6) 以下のように表示されることを確認して、終了です。

Device is offline and settings will be applied when device comes online.

備考)WiFi 設定が完了していても、LAN 接続されている場合は、LAN 接続が優先されます。

## 7.7 グループ管理

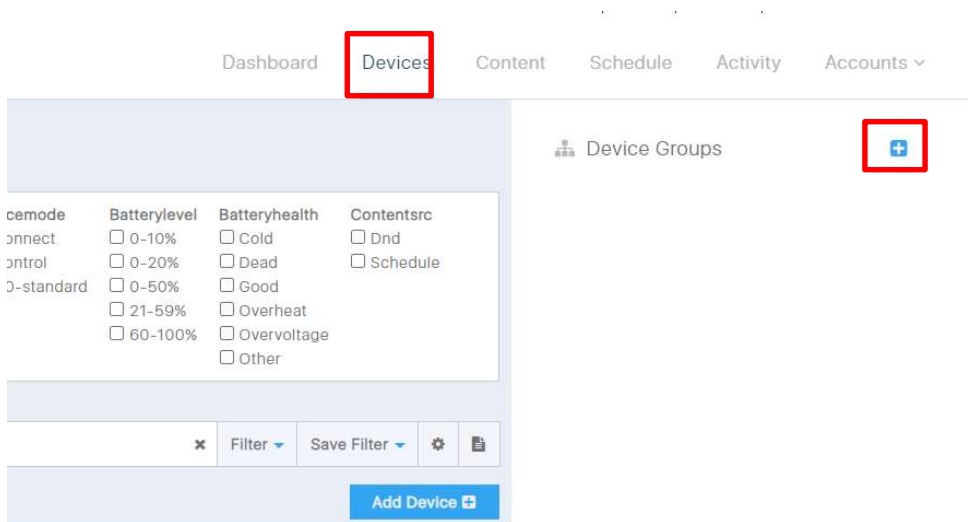
### 7.7.1 グループ登録

備考)グループ登録は 7.1.1 の csv ファイルを用いた手順でも可能です。

注意)同一グループで管理する場合、デバイス数は 5,000 台以下にする必要があります。

1) まず、グループ化するデバイスを通電し、オンライン状態で、EloView にログインする。

2) 「Devices」タブをクリックして、「Device Group」右の「+」アイコンをクリックする。

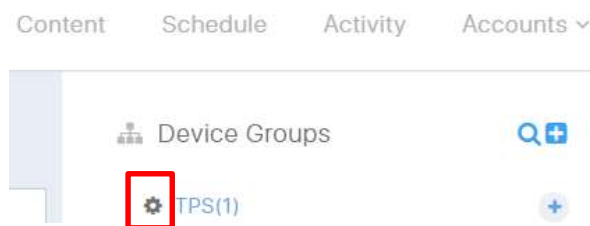


- 3) 「Group Name」の部分に、グループ名を入力し、[Done]をクリックする。

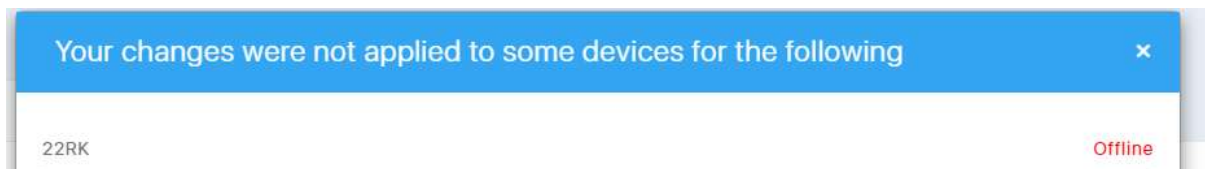
- 4) 例として「TPS」というグループを作成すると、「TPS(0)」と表示されます。このグループに登録するデバイスを選択し、「TPS」のグループアイコンまでドラッグ&ドロップする。

- 5) 以下のように確認のメッセージが表示されるので、「Yes」をクリックする。

- 6) 「TPS(1)」と登録されていることを確認し、その左のギアマークをクリックする。

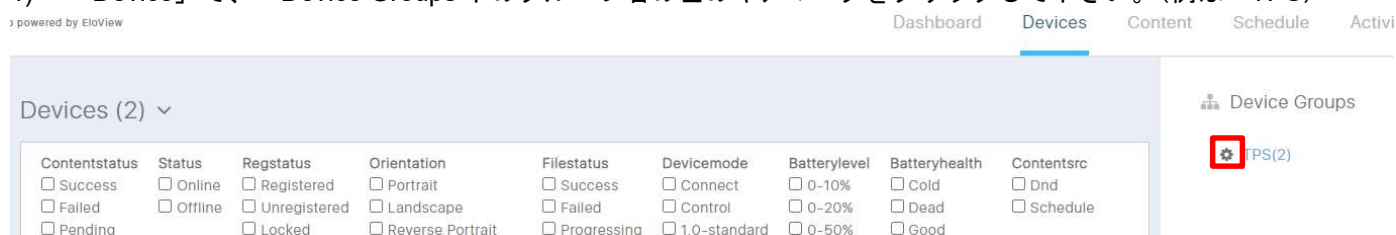


但し、オフラインのデバイスを登録しようとした場合は以下のように表示され、登録されませんので注意して下さい。

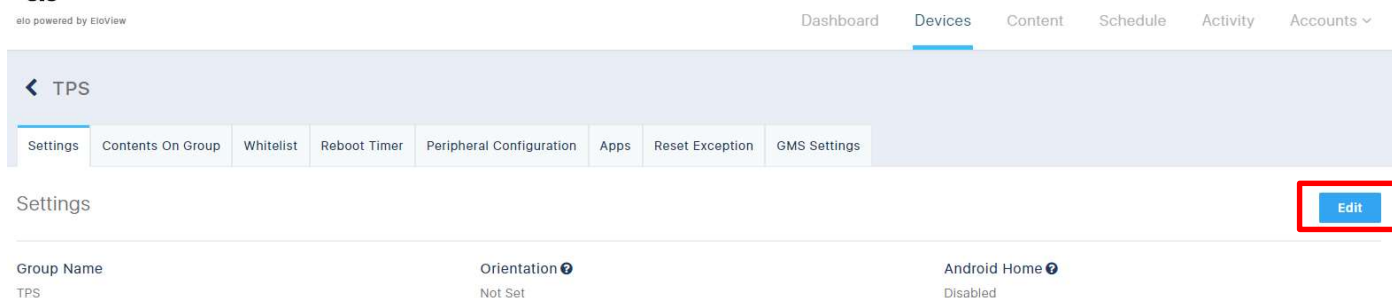


## 7.7.2 各種設定

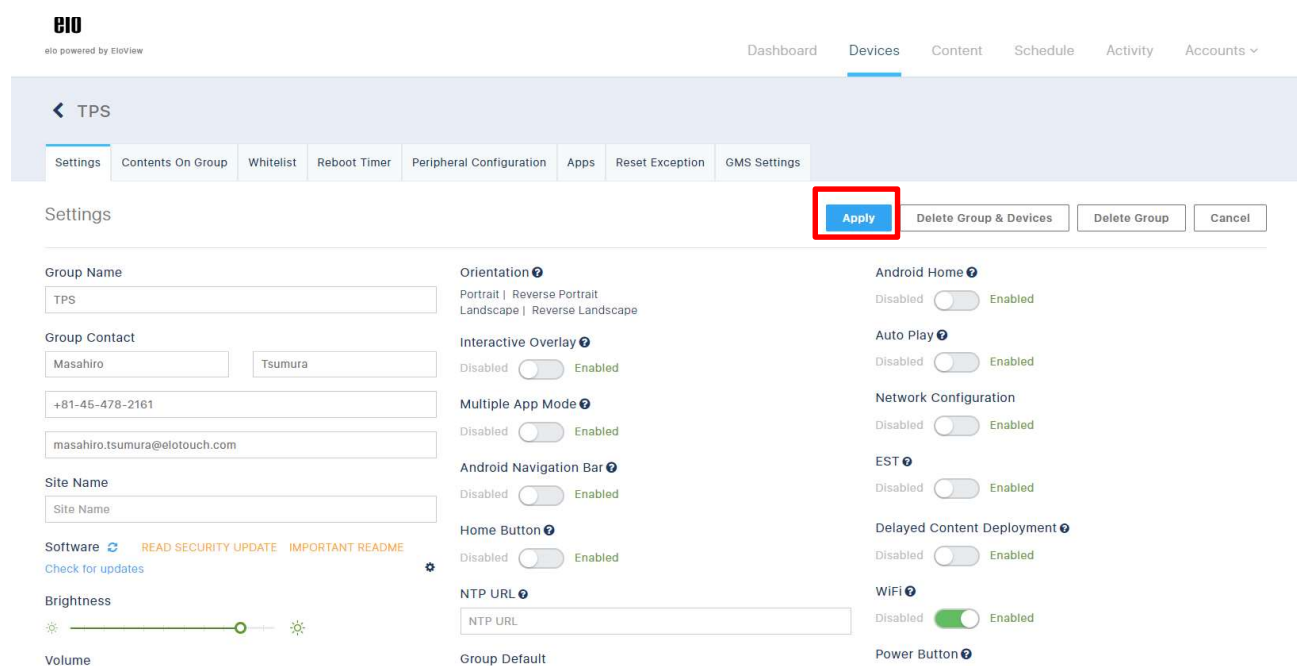
- 1) 「Device」で、Device Groups 下のグループ名の左のギアマークをクリックして下さい。(例は TPS)



- 2) 「Settings」内の、右側にある「EDIT」をクリックして下さい。

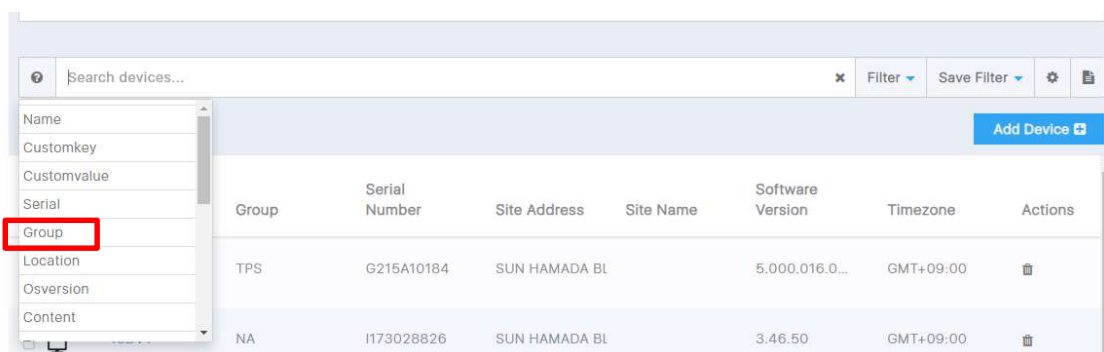


- 3) 「Settings」内の各種設定（Brightness や Volume など）を行い、「APPLY」をクリックし、終了です。

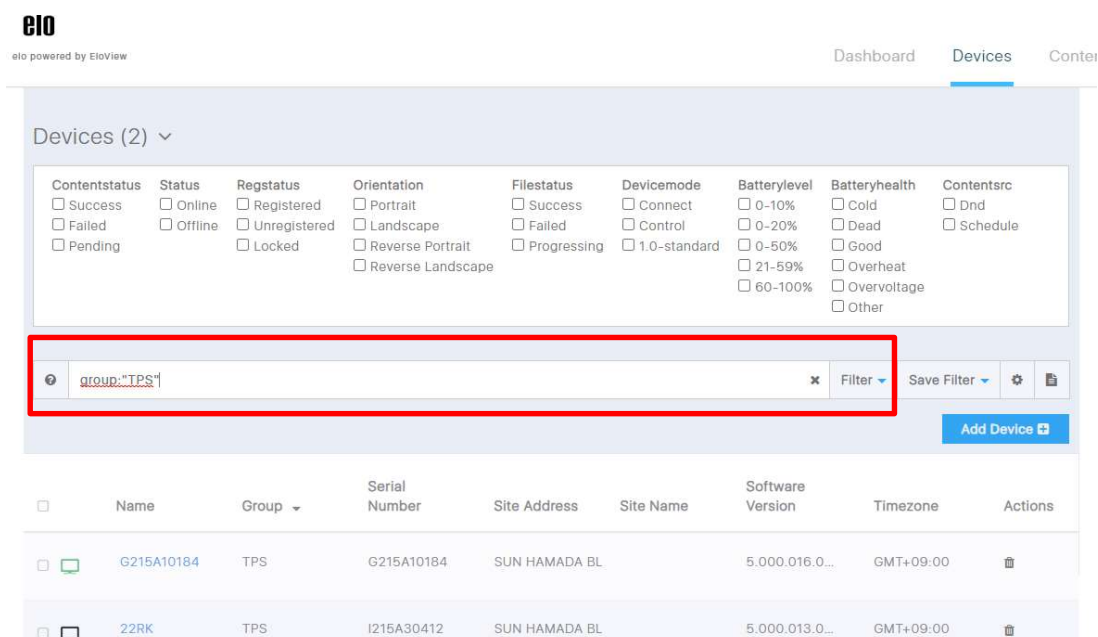


### 7.7.3 Filter によるグループ管理

1) 「Device」で、 Search devices の中の Group 「Filter」すると、Gr 管理することができます。



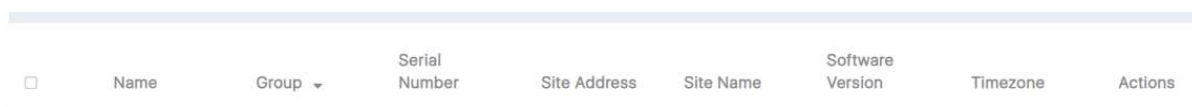
2) 「TPS」で、「Filter」すると以下のように表示されます。



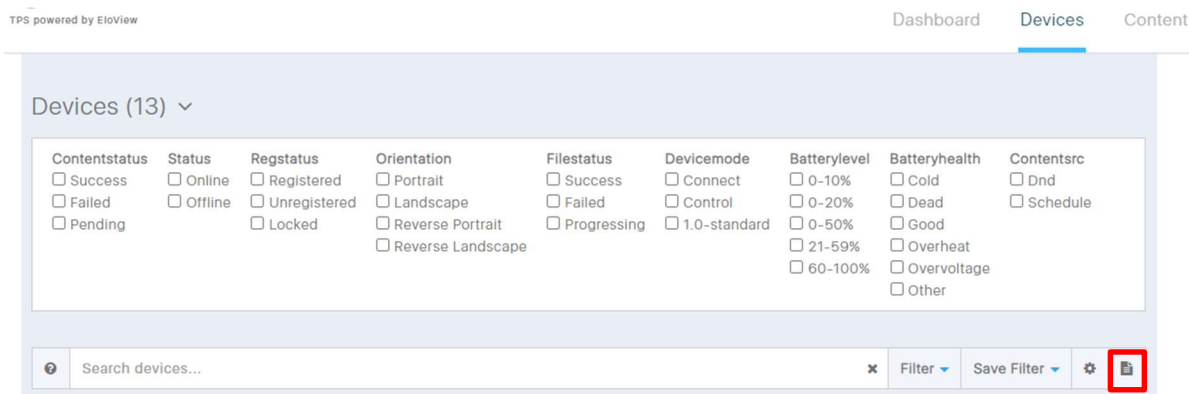
## 7.8 Device 管理項目変更及び登録 Device 情報一括出力

### 7.8.1 Device 管理項目の変更

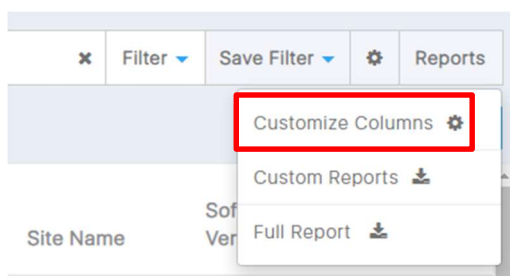
「Device」画面で表示されるのは、以下のようにデフォルトで、「Name」、「Group」、「Serial Number」、「Site Address」、「Site Name」、「Software Version」、「Time Zone」ですが、以下の手順で変更できます。



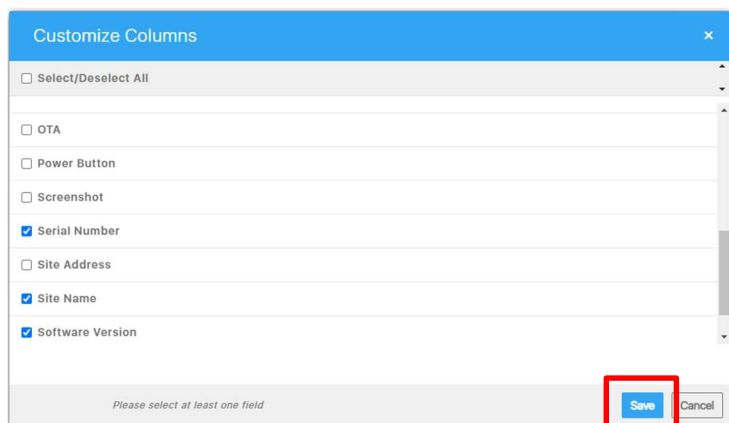
1) 「Devices」画面で、「Save Filter」右の印刷ロゴマークをクリックし、メニューカスタマイズ選択画面を表示します。



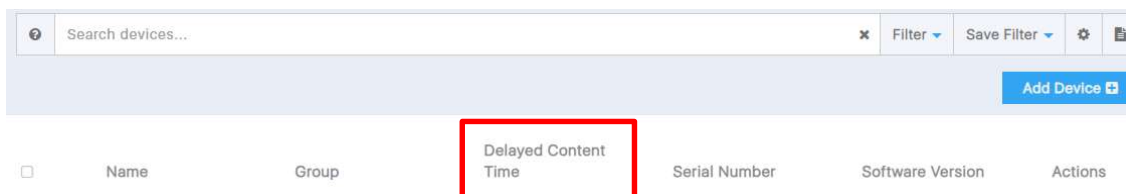
- 2) 一番上の「Customize Columns」を選択し、選択項目画面を表示します。



- 3) 以下のメニューから、必要な項目をチェックし、最後に「Save」をクリックします。



- 4) 以下が「Site Address」、「Site Name」、「Time Zone」を削除し、「Delayed Content Time」を追加した例です。



## 7.8.2 Device 情報のファイル出力

7.8.1 2)の画面で表示されている「Custom Reports」、「Full Report」いずれかをクリックするとデバイス情報が CSV 形式ファイルに出力されます。

「Custom Reports」の場合は、7.8.1 で選択された項目を「CustomReport.csv」ファイルに、  
「Full Report」の場合は、配置されているアプリケーションファイル名など全ての項目を「FullReport.csv」ファイルに出力されます。

以下が、「Custom Reports」の例です。

deviceName	groupName	scheduleContentTime	serialNumber	softwareVersion
PM2212	SR	Disabled	L211A80316	5.000.019.0062+p
M50_00208	PM	3:15 PM   Thursday	A213A00208	5.000.018.0001+p
PM2214	PM	3:48 PM   Thursday	L211A80508	5.000.016.0001+p

以下が「Full Report」の一部(コンテンツ関係)抜粋した例です。

serialNumber	scheduleContentTime	localApp
L211A80316	Disabled	Draw
A213A00208	3:15 PM   Thursday	IR_camera_metric
L211A80508	3:48 PM   Thursday	nfc

## 8. コンテンツ関係(Content)

注意)登録可能な各ファイルのサイズは最大 500MB です。

ファイル名はアルファベットあるいは数字を使用して下さい。

インストール可能なアプリは APK, URL, MEDIA の 3 種類です。(但し、“Multi App”モードでは APK のみ)

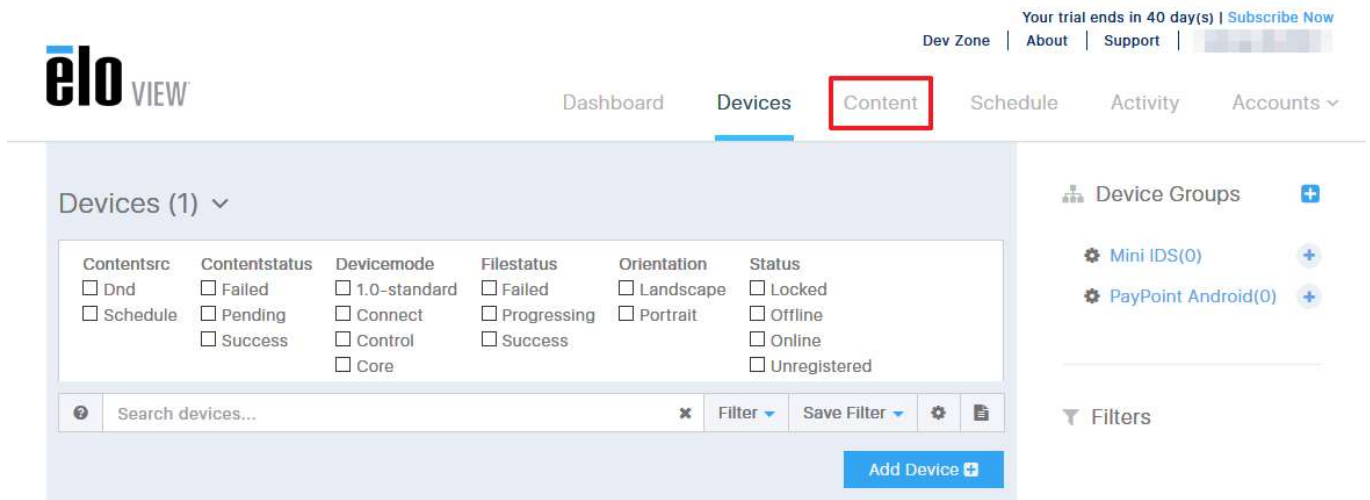
備考)MEDIA は jpeg、png、pdf を zip にしたもの(圧縮方法は Deflate あるいは非圧縮で、解凍時に各ファイルがルートに配置されるようにする)、あるいは mp4 形式のものです。

また、上記を組み合わせで登録する “SMART APPS” として登録することができます。

- a) “ATTRACT”(Attract loop): Primary コンテンツが、設定されたタイムアウト後、Secondary コンテンツに切り替わり、画面タッチで再度 Primary コンテンツに切り替わる。(スクリーンセーバーのような機能)
- b) “Bundle”: フォアグラウンド以外に、音声ガイドや通信などの最大 5 つのバックグラウンドコンテンツが登録可能で、選択したコンテンツを動作させることができます。

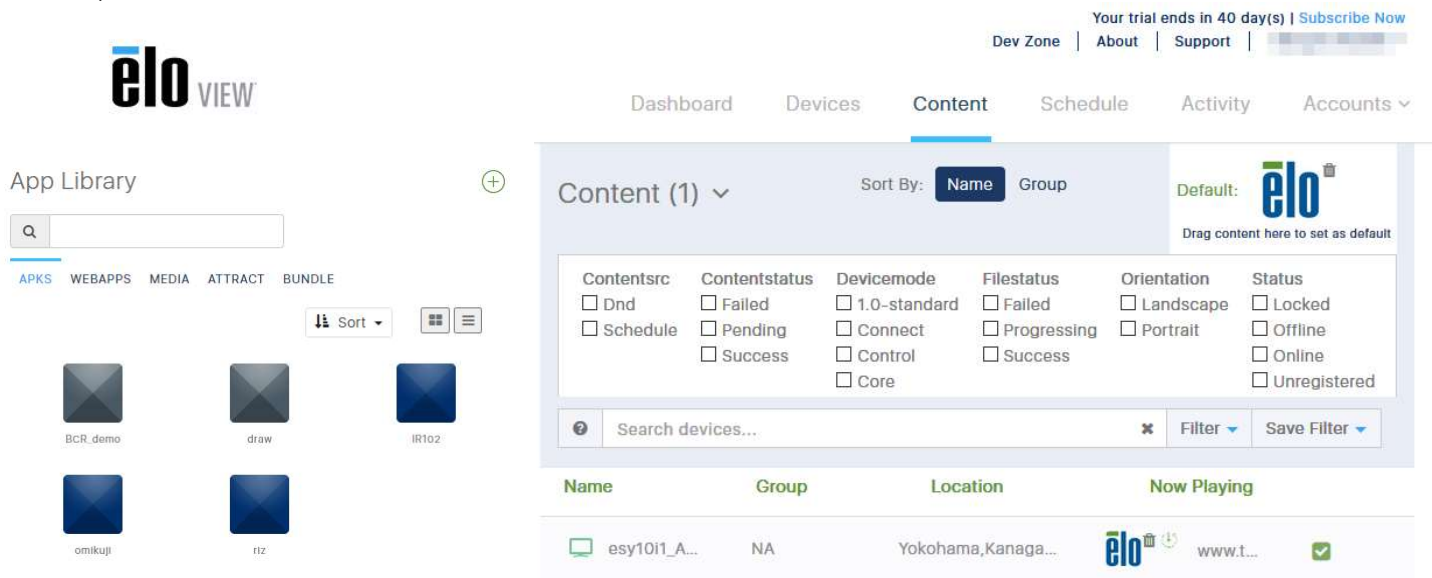
### 8.1 アプリケーション/コンテンツのアップロード

- 1) 「CONTENT」をクリックします。



- 2) 以下のように表示されることを確認します。

注意)既に 5 つの APK ファイルが登録されている場合の例です。

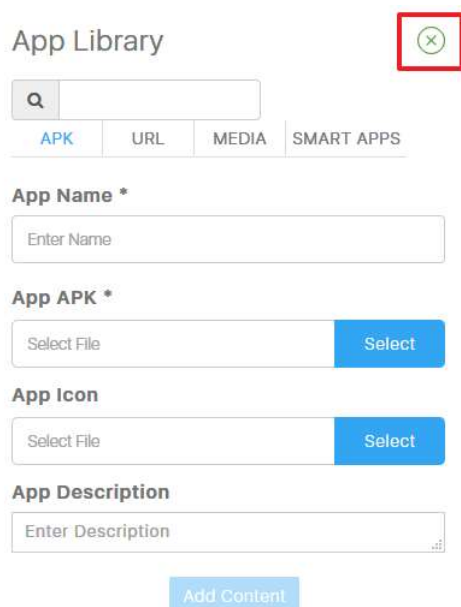




- 3) 「App Library」の右にある  をクリックし、以下のように表示されることを確認します。  
インストールするアプリにより APK, URL, MEDIA を選択します。

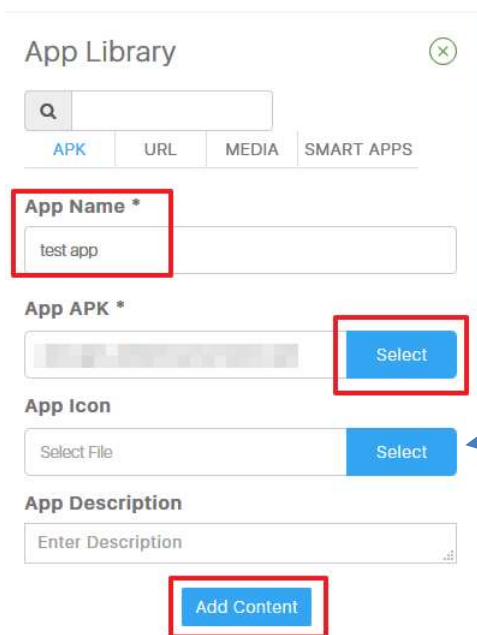
備考) MEDIA は jpeg、png 形式のファイルを zip に圧縮したファイル(単独のファイルでも zip に圧縮が必要です)、あるいは mp4 の場合です。

注意)ファイル名はアルファベットあるいは数字にする必要があります。



The screenshot shows the 'App Library' form. At the top right, there is a green circle with a plus sign, which is highlighted with a red square. Below the title, there is a search bar and four tabs: 'APK', 'URL', 'MEDIA', and 'SMART APPS'. The 'APK' tab is selected. The form contains several input fields: 'App Name \*' with a placeholder 'Enter Name', 'App APK \*' with a 'Select File' button and a 'Select' button, 'App Icon' with a 'Select File' button and a 'Select' button, and 'App Description' with a placeholder 'Enter Description'. At the bottom, there is a blue 'Add Content' button.

- 4) 「App name」、「App Description」を入力し、「Select file」の右の「Select」をクリックし、インストールするファイルを選択後、「Add Content」をクリックして EloView にアップロードします。



The screenshot shows the 'App Library' form with several elements highlighted by red rectangles: the 'App Name \*' field containing 'test app', the 'Select' button next to the 'App APK \*' field, the 'Select' button next to the 'App Icon' field, and the 'Add Content' button at the bottom. The 'App Description' field is also visible but not highlighted.

備考) App Name や version 情報がわかる App Icon を使って、登録すると、管理が容易になります。  
Select を設定しない場合は、任意の色のアイコンが選択されるために、アプリの情報を容易に認識することが難しくなります。

注意)同一アカウントで、upload 済みの「App Name」では同時に登録できませんので、ver 名を追加するなどしてファイル名を変更して登録して下さい。



5) コンテンツが追加されたことを確認します。

The screenshot shows the ELO VIEW interface. At the top, a green notification bar states "Application uploaded successfully". The main content area is titled "Content (1)" and displays a table of content items. The table has columns for Name, Group, Location, and Now Playing. A red box highlights the "WebFrontier" app icon in the App Library on the left, and another red box highlights the "WebFrontier" app in the Content list table.

## 8.2 アプリケーション/コンテンツのインストール

以下はデバイスへの適用になりますので、オンラインの状態で行います。

### 8.2.1 “Single App” モードでのアプリケーション/コンテンツのインストール

1) インストールするコンテンツを示すアイコンを右側のデバイス上にドラッグ&ドロップします。

The screenshot shows the ELO VIEW interface. A red box highlights the "test app" icon in the App Library on the left. A red arrow points from this icon to the "test app" icon in the Content list table. The table has columns for Name, Group, Location, and Now Playing.

2) コンテンツ変更をしてよい場合は、「OK」をクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box with the text "Are you sure you want to apply this content change to esy10i1\_A193910003?". The dialog has two buttons: "Yes" and "No". A red box highlights the "Yes" button.

3) コンテンツが変更されたことを確認します。(更新に時間がかかる場合は、%表示されます)

The screenshot shows the ELO VIEW interface with the 'Content' tab selected. The 'Content (1)' section displays a table with columns: Contentsrc, Contentstatus, Devicemode, Filestatus, Orientation, and Status. The 'test app' is listed under 'Contentsrc' and is highlighted with a red box. The 'Now Playing' section shows the 'test app' is currently playing on a device named 'esy10i1\_A...'.

4) 実際の製品のコンテンツが変更されたことを確認し、終了です。

備考)コンテンツの配布時間を遅らせて設定したい場合は、事前に各デバイスの「Settings」で「Delayed Content Deployment」を「Disabled」から「Enabled」に変更し、曜日と時間を設定することにより可能になります。

以下は 木曜日の午後 3 時 48 分に設定した場合の例です。

注意)Select Time までの時間が 15 分以下の場合には設定ができません。

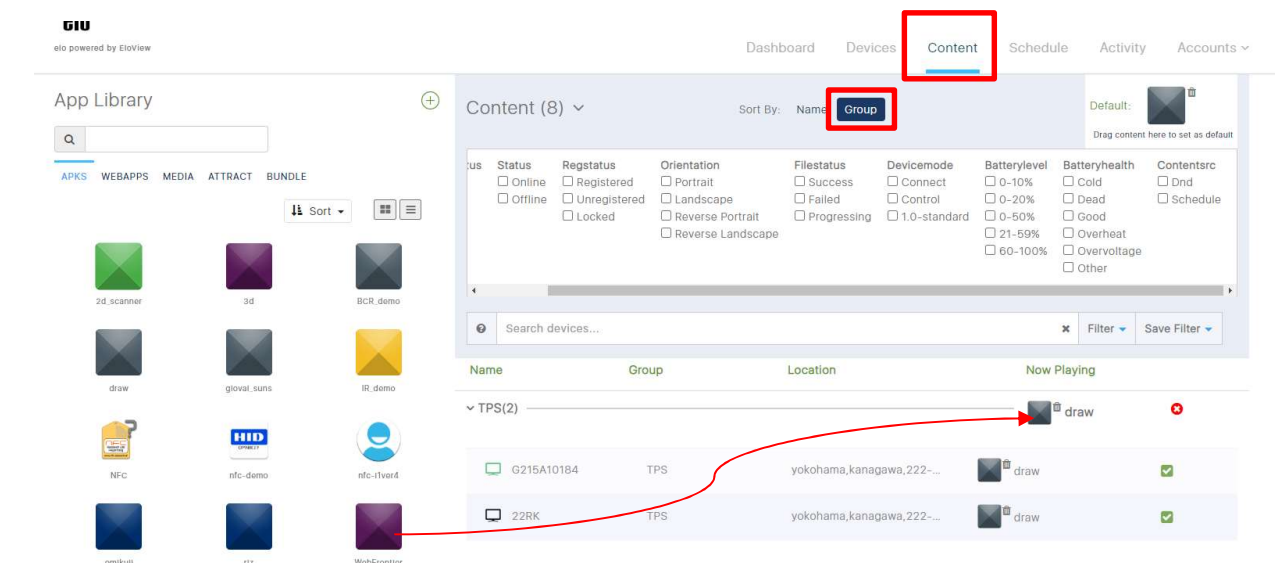
The screenshot shows the 'Settings' page for a device. The 'Delayed Content Deployment' section is highlighted with a red box. It shows the 'Enabled' toggle is turned on, and the 'Select Day(s)' is set to Thursday (T) and the 'Select Time' is 3:48 PM.

設定後は「CONTENT」画面に以下のような時計アイコンが表示されます。

The screenshot shows the 'Content' tab with the 'Now Playing' section. A clock icon is highlighted with a red box, indicating that the delayed content deployment is active for the device 'PM2214'.

## 8.2.2 “Single App” モードで、グループ管理されたデバイスへのアプリケーション/コンテンツのインストール

- 1) 「Content」タブを選択し、「Group」でソートして、例として「TPS」グループに、インストールするアプリケーションを以下のように、ドラッグ&ドロップし、アプリが変更されたことを確認して終了。

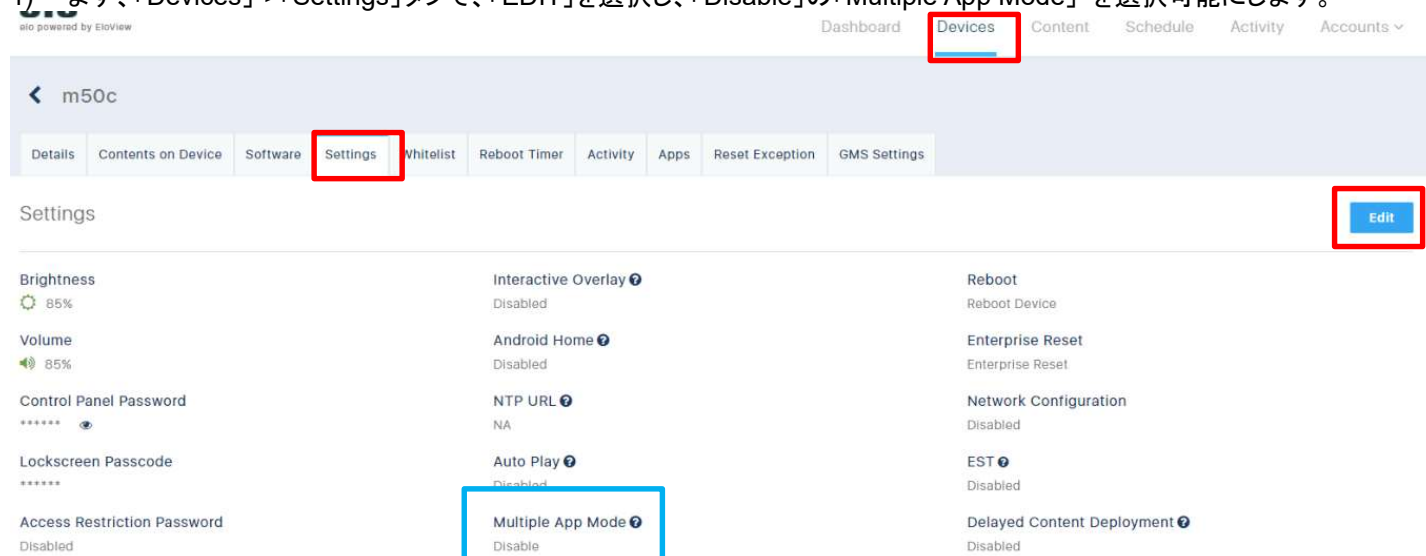


## 8.2.3 “Multi App” モードでの“Elo Home”画面へのアイコン表示(インストール)

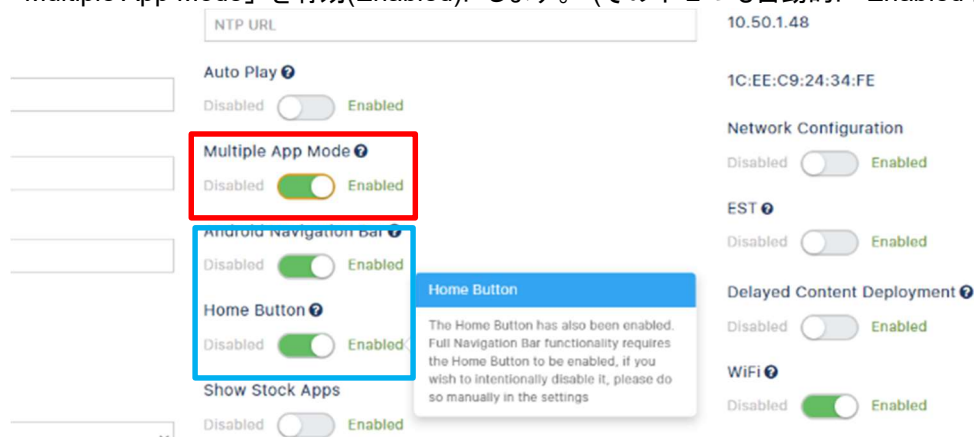
注意) 「Device installed Apps」に登録するアプリケーションは予め“Single App”モードで、アプリケーションをデバイスにインストールしておくほうが早く画面に表示させることができます。

以下は「draw.apk」と「Elo Installed Apps」及び「GMS Apps」を“Elo Home”に表示させる場合の例です。

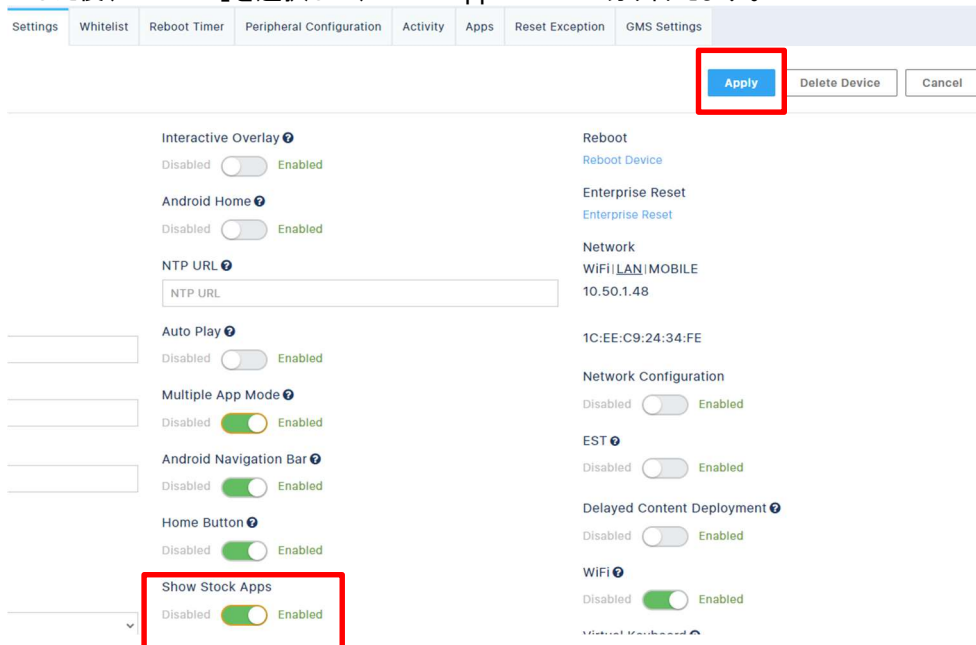
- 1) まず、「Devices」->「Settings」タブで、「EDIT」を選択し、「Disable」の「Multiple App Mode」を選択可能にします。



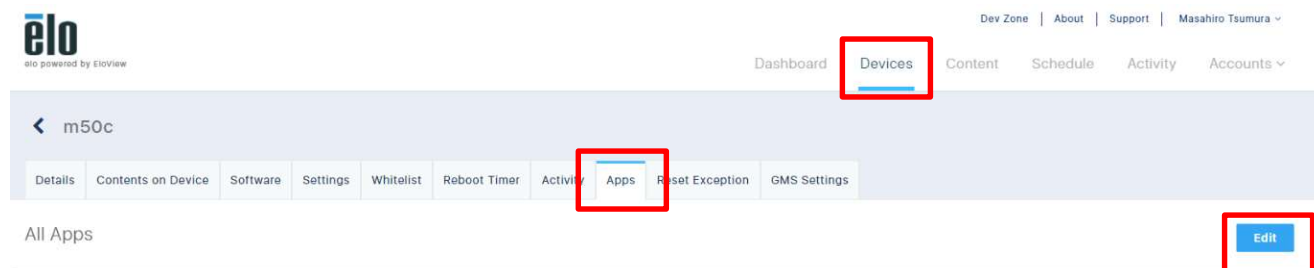
- 2) 「Multiple App Mode」を有効(Enabled)にします。(その下 2 つも自動的に Enabled に変わります。)



- 3) Google Chrome や Google Driveドライブなどの GMS アプリを画面表示させる場合は、「Show Stock Apps」も「Enable」にした後、「APPLY」を選択して、「Multi App」モードに切り替えます。

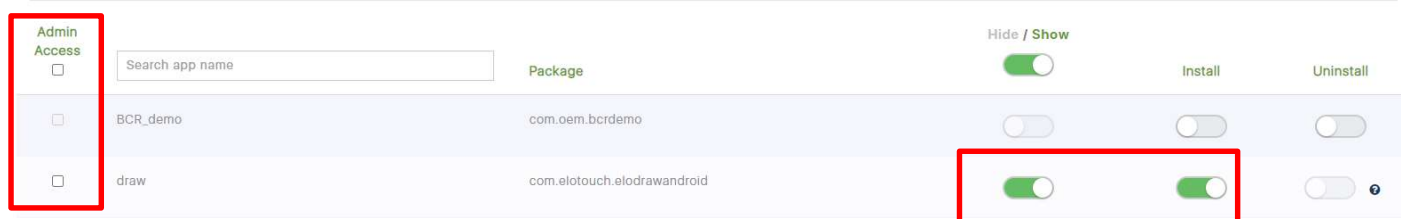


- 4) 「Devices」->「Apps」で「EDIT」を選択し、アプリケーションの選択を可能にします。

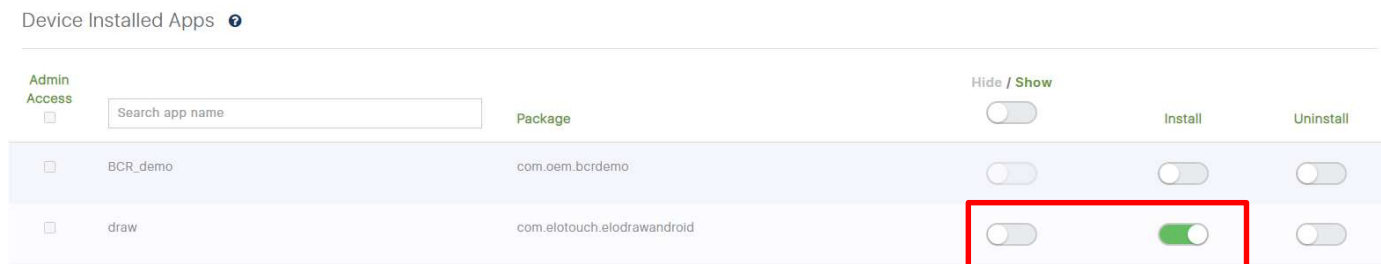


- 5) 下に表示されている「Device installed Apps」の中のインストールするアプリケーションを「Show」、「install」に設定します。この時「Admin Access」にチェックを入れると、「Admin」でログイン時にのみアプリケーションが使用可能になりますので、注意して下さい。

Device Installed Apps



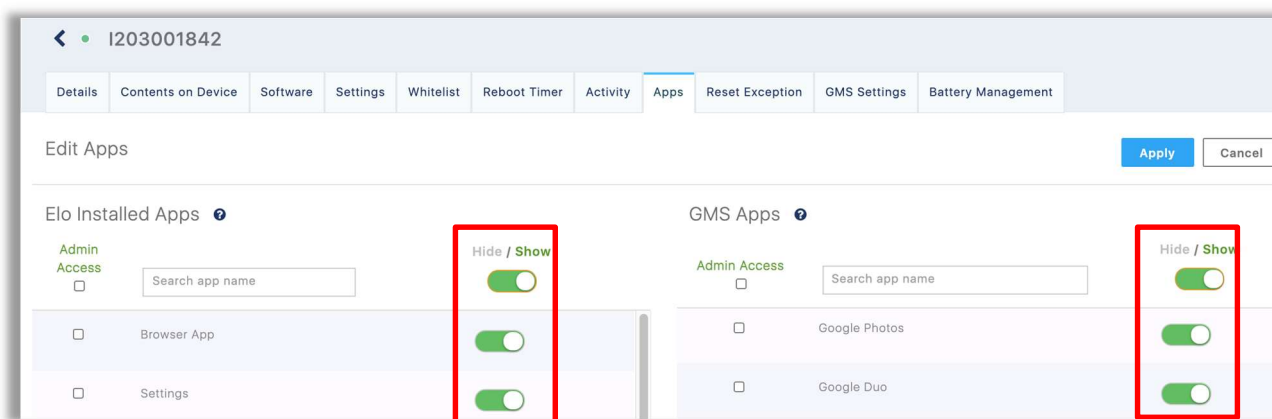
以下は、「Device installed Apps」で「draw」アプリを一時的に「Hide」に変更する場合の設定例です。



- 6) 次に、上にある「Elo installed Apps」と「GMS Apps」も設定します。  
備考)「GMS Mode」により以下のように設定方法が異なります。  
各「GMS Mode」の説明は 1.2 項を参照下さい。

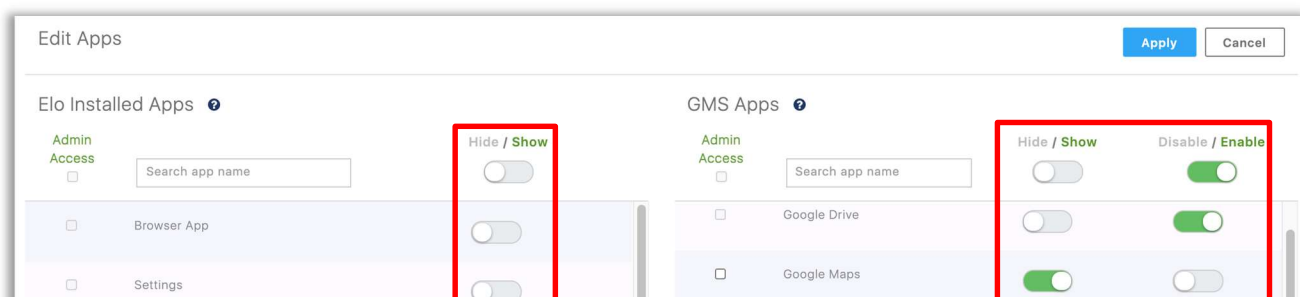
a) "GMS"モード時

「Elo installed Apps」と「GMS Apps」とも「Hide/Show」のみ選択可



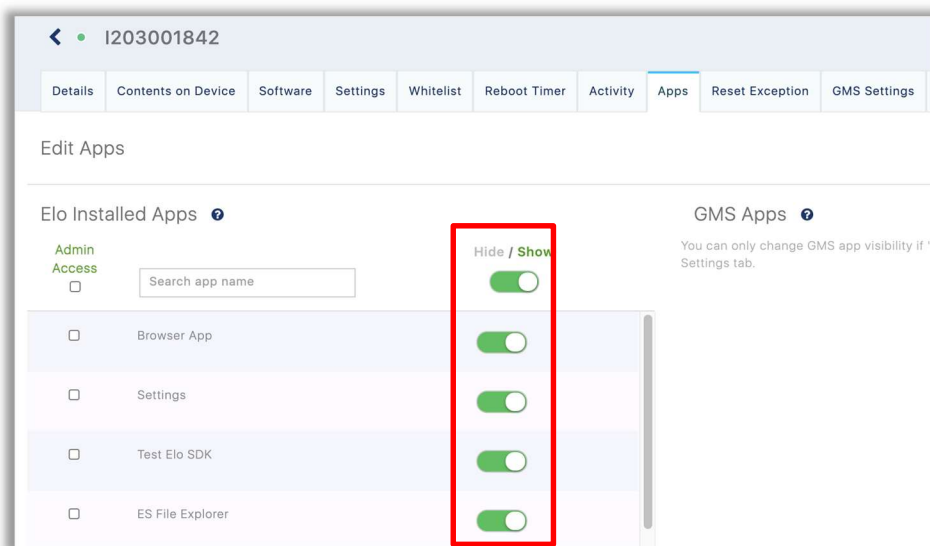
b) "GMS Restricted"モード時

「Elo installed Apps」はアプリ毎に「Hide/Show」選択可、「GMS Apps」はアプリ毎に「Hide/Show」、「Disable/Enable」に選択可。



c) "AOSP" モード時

「Elo installed Apps」はアプリ毎に「Hide/Show」選択可。(「GMS Apps」のアプリ表示が消える)



- 7) 次に、画面に表示する「Elo installed Apps」アプリと「GMS Apps」を選択します。  
この時「Admin Access」にチェックを入れると、「Admin」でログイン時にのみアプリケーションが使用可能になりますので、注意して下さい。(「Admin Access」にチェックされたアプリは画面で薄く表示されます。)

Details	Contents on Device	Software	Settings	Whitelist	Reboot Timer	Peripheral Configuration	Activity	Apps	Reset Exception	GMS Settings
---------	--------------------	----------	----------	-----------	--------------	--------------------------	----------	------	-----------------	--------------

Edit Apps Apply Cancel

Elo Installed Apps

Admin Access ☐


Hide / Show ☒

<input checked="" type="checkbox"/>	Browser App	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Settings	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Test Elo SDK	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	File Explorer	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Peripheral test app	<input checked="" type="checkbox"/>

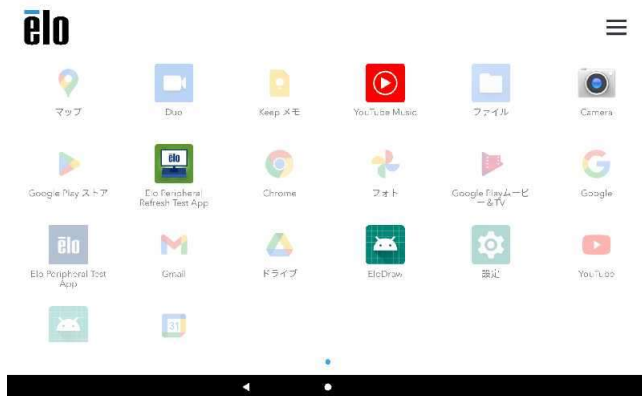
GMS Apps

Admin Access ☐


Hide / Show ☒

<input checked="" type="checkbox"/>	Google Chrome	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Drive	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Maps	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Photos	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Duo	<input checked="" type="checkbox"/>

「Admin Access」にチェックありの表示画面例



「Settings」、「File Explore」、「Google Chrome」、「Google Drive」のチェックを外した例

Elo Installed Apps

Admin Access ☐


Hide / Show ☒

<input type="checkbox"/>	Browser App	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	Settings	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Test Elo SDK	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	File Explorer	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Peripheral test app	<input checked="" type="checkbox"/>

GMS Apps

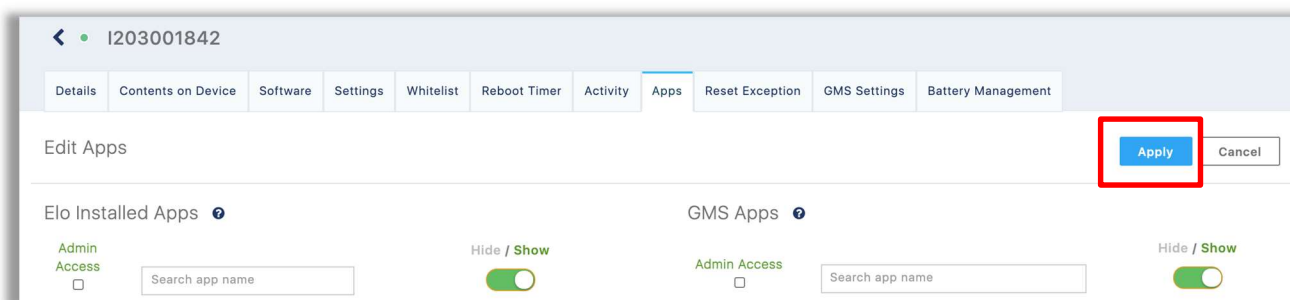
Admin Access ☐


Hide / Show ☒

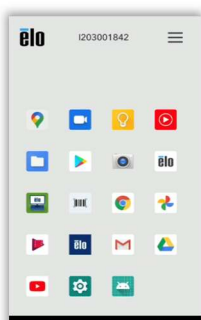
<input type="checkbox"/>	Google Chrome	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	Google Drive	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Maps	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Photos	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Duo	<input checked="" type="checkbox"/>



- 8) 選択終了後、「APPLY」を選択する。



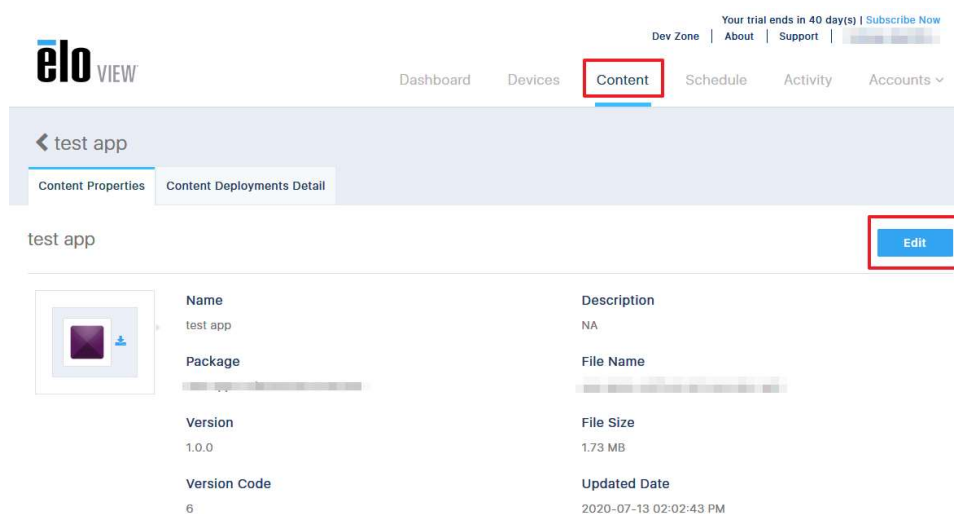
- 9) デバイスの"Elo Home"画面に指定したアプリケーションのアイコンが表示されることを確認し、終了です。



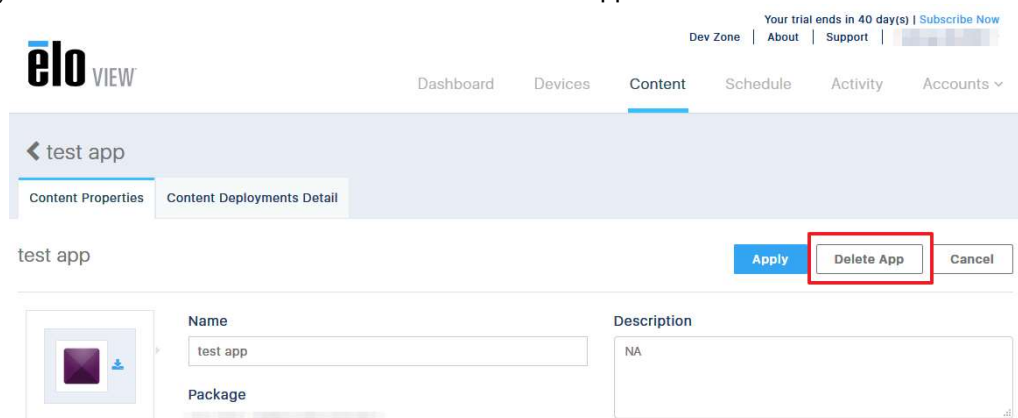
### 8.3 アプリケーションのアンインストール(EloView からの削除)

注意) デバイスで使用中のアプリは削除しないで下さい。

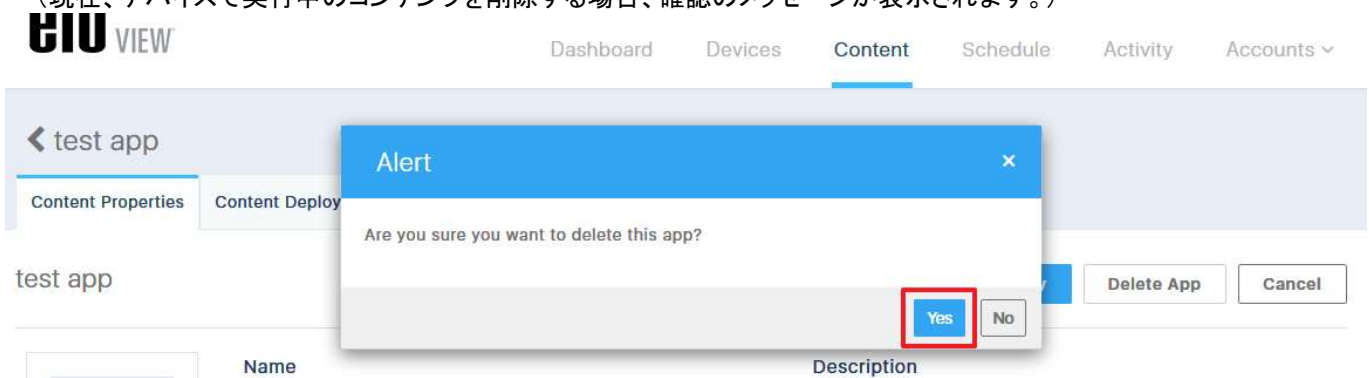
- 1) 右上の「CONTENT」をクリックし、削除するコンテンツをクリックし、以下のように表示されることを確認し、右下の「EDIT」をクリックする。



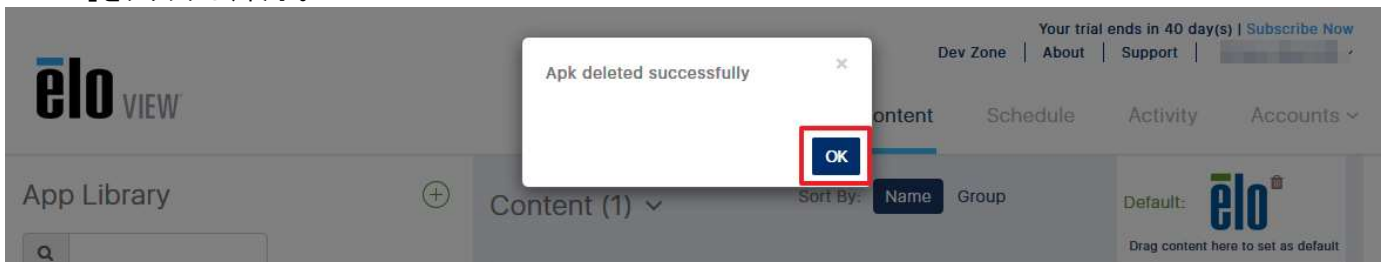
- 2) 以下のように表示されることを確認し、「Delete App」をクリックする。



- 3) 以下のように表示されることを確認し、「OK」をクリックする。  
(現在、デバイスで実行中のコンテンツを削除する場合、確認のメッセージが表示されます。)

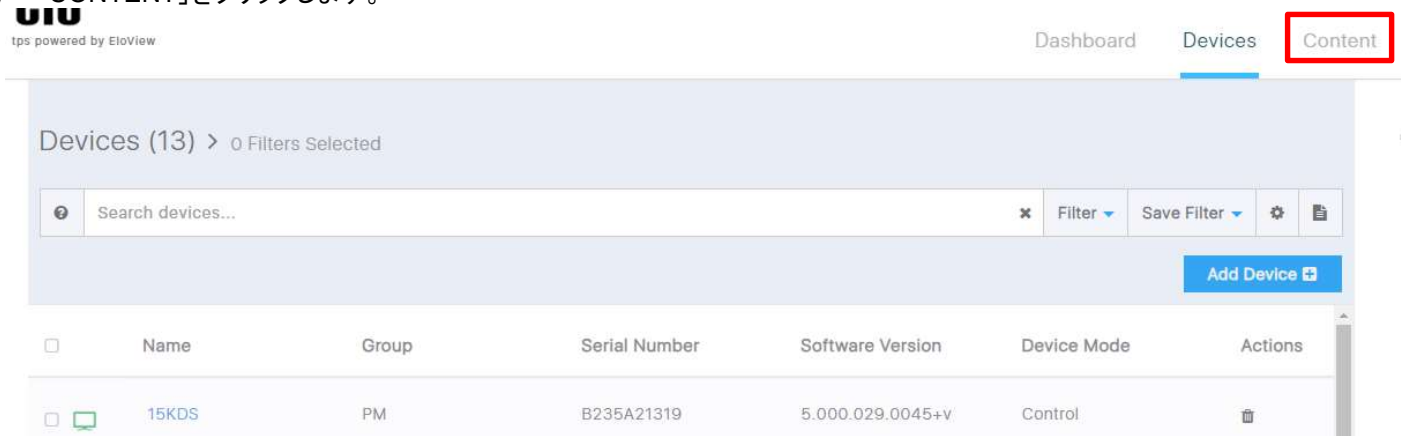


- 4) 「OK」をクリックし、終了。

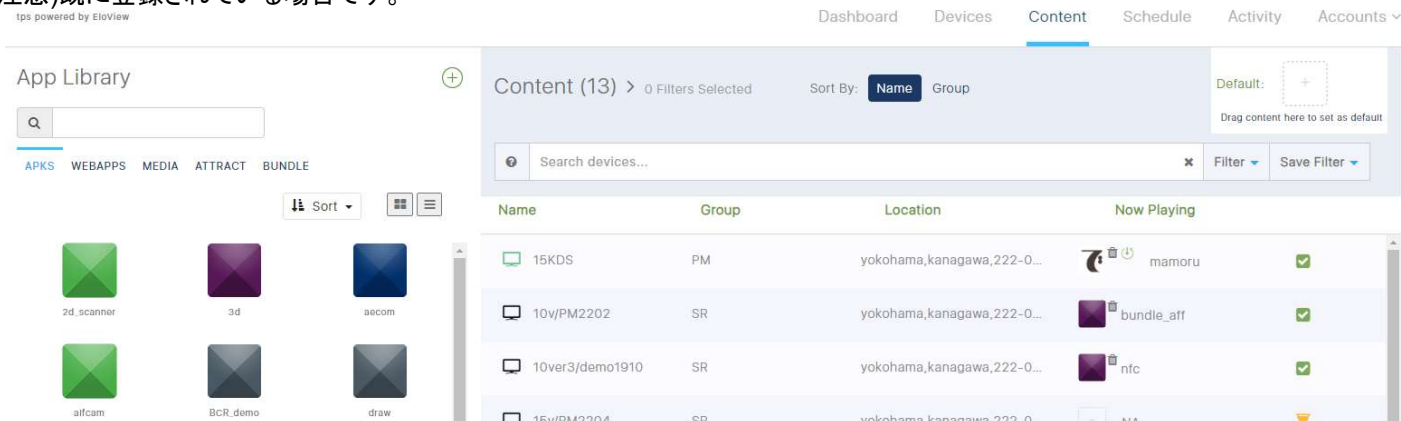



## 8.4 “ATTRACT”登録

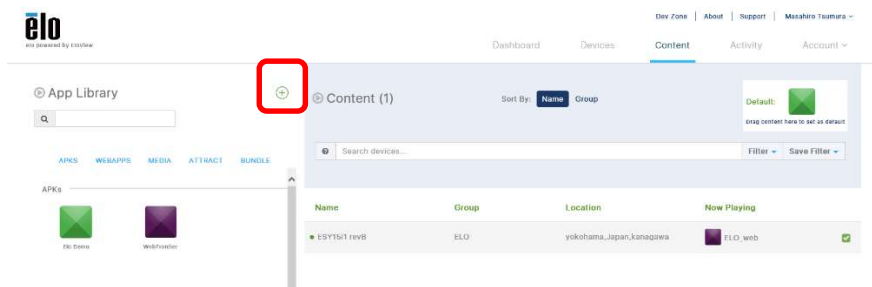
- 1) 「CONTENT」をクリックします。



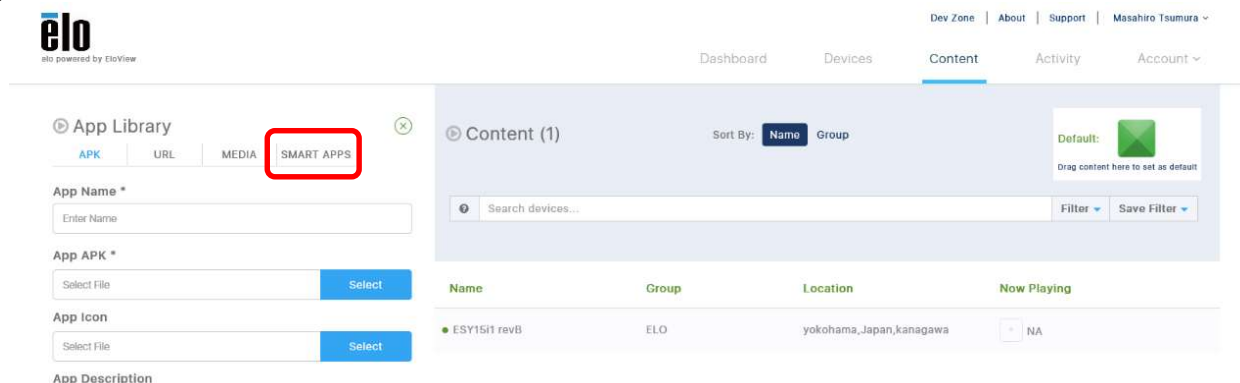
- 2) 以下のように表示されることを確認します。  
注意)既に登録されている場合です。



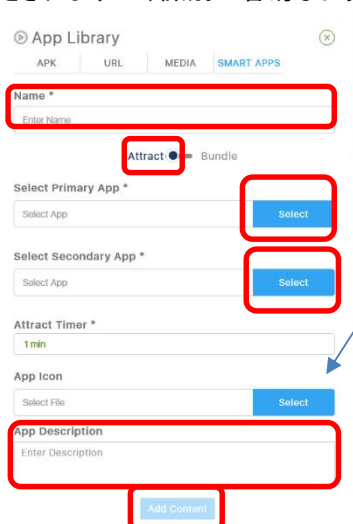
- 3) 「App Library」の右にある  をクリックし、以下のように表示されることを確認します。  
インストールするアプリにより “ATTRACT” を選択します。



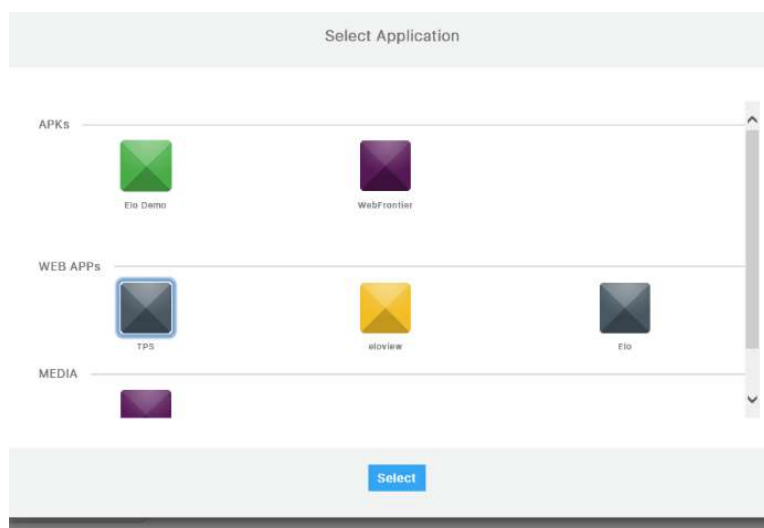
- 4) APK ファイルをインストールする画面が表示されますので、「SMART APPS」タブをクリックします。



- 5) “ATTRACT”ファイルをインストールする画面が表示されますので、「Name」、「Description」を記入し、「Primary」と「Secondary」のコンテンツを「SELECT」し、「Add Content」をクリックします。ICON に関しては、「SELECT」しなくても自動的に設定されますが、識別が容易なように名前や ver がわかるアイコンの使用を推奨します。



- a)「Primary」と「Secondary」のコンテンツの「SELECT」は以下のように予め登録されたコンテンツから選択して、「SELECT」することになります。



b)また、以下のようにタッチ動作なしでも、「Primary」が表示し続ける時間(「ATTRACT Timer」)を選択することができます。

App Library

APK URL MEDIA SMART APPS

Name \*

TPS\_attract

Attract ● Bundle

Select Primary App \*

TPS Select

Select Secondary App \*

PayPoint Select

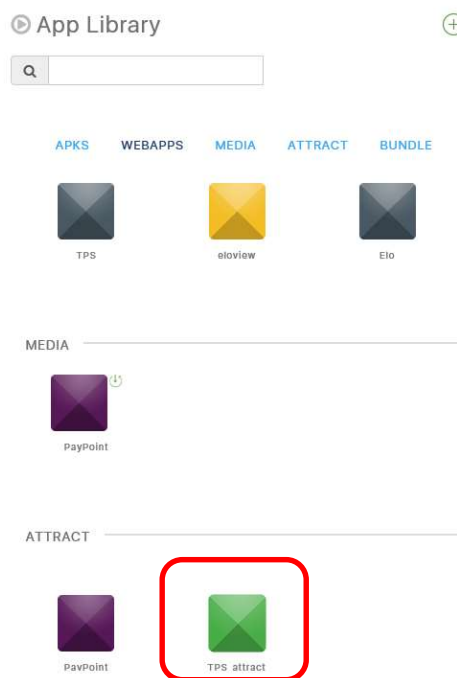
Attract Timer \*

1 min  
2 mins  
3 mins  
4 mins  
5 mins  
10 mins  
15 mins  
20 mins

attract\_demo

Add Content

2) “ATTRACT”のカテゴリーにコンテンツが追加されたことを確認してください。



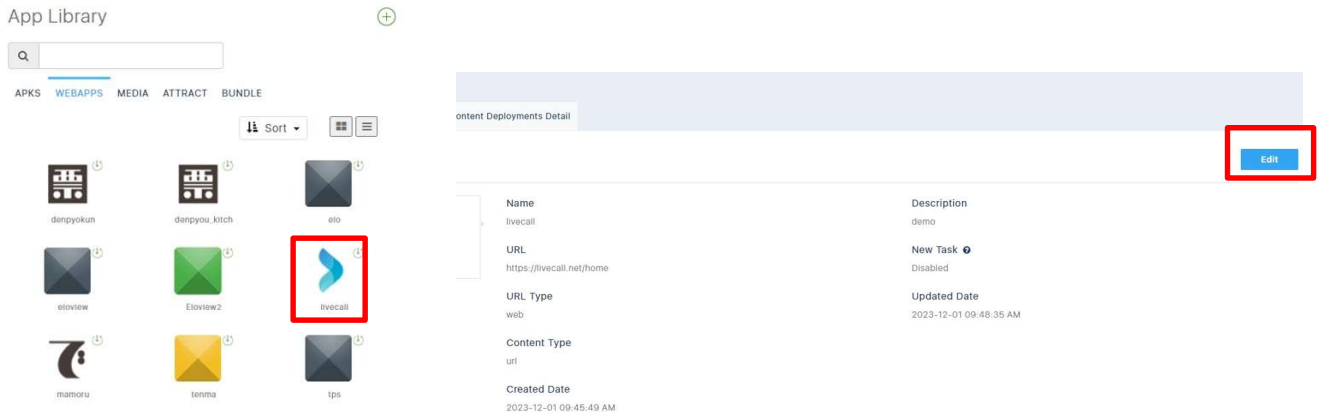
3) “ATTRACT”コンテンツをインストールする場合は、インストールするデバイスをオンライン状態にし、他のコンテンツのインストールと同様に行います。(ユーザーガイド等参照)

## 8.5 Web アプリの設定変更

Web アプリに関しては、登録後に、修正する必要がある場合があります。

- a) ナビゲーションバーなどの非表示（必要に応じて）
- b) WebRTC 対応
- c) Timeout の変更

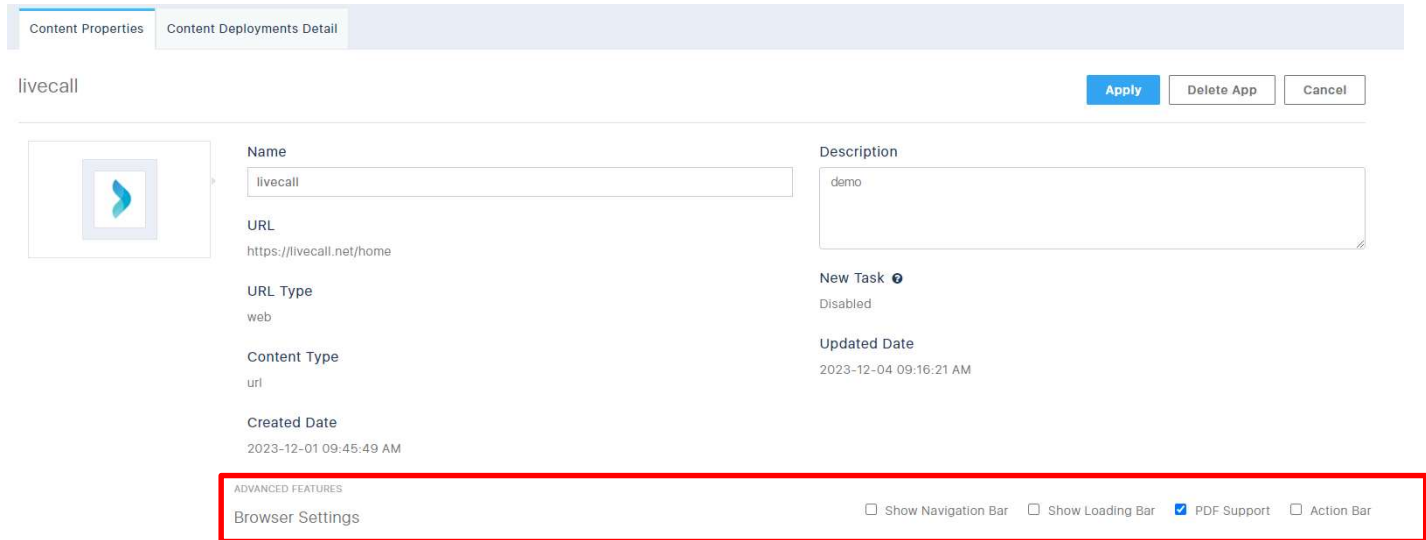
- 1) App Library 内の WEBAPPS タブの登録した Web アプリのアイコンをクリックし、右上に表示される「Edit」を選択する。



- 2) 各種設定変更を行う。「Advanced Features」

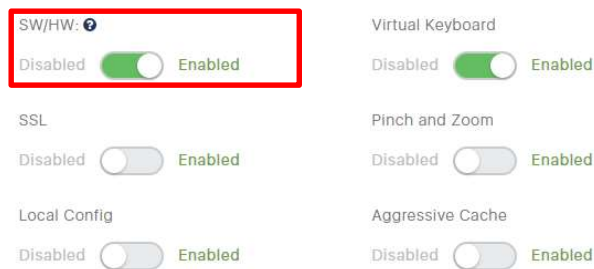
- a) ナビゲーションバー非表示「Browser Settings」

以下のように、各 Bar のチェックマークを解除する。



- b) WebRTC 対応

SW/HW を以下のように Enable に変更する。

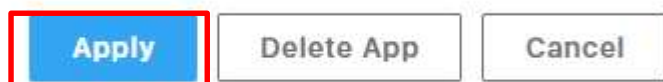


- c) Timeout の変更

一定時間経過後に、最初に表示される画面に戻すためには、以下の Home Page Timeout を設定する。



- 3) 右上の「Apply」をクリックします。



- 4) 変更が成功したメッセージが表示されるので、「OK」をクリックして終了。

Web content updated successfully.





## 9. アプリケーション/コンテンツのスケジュール設定(Schedule)

動作させるアプリケーション/コンテンツのスケジュールを Eloview で設定しておくことができます。

実行するためには、オンライン状態にしておく必要があります。但し、"Single App"モードでのみ利用可能です。

このスケジュールの設定後直ぐに、デバイスに反映することができない場合があるので、設定時間の約 15 分前までには、スケジュール設定を完了して下さい。

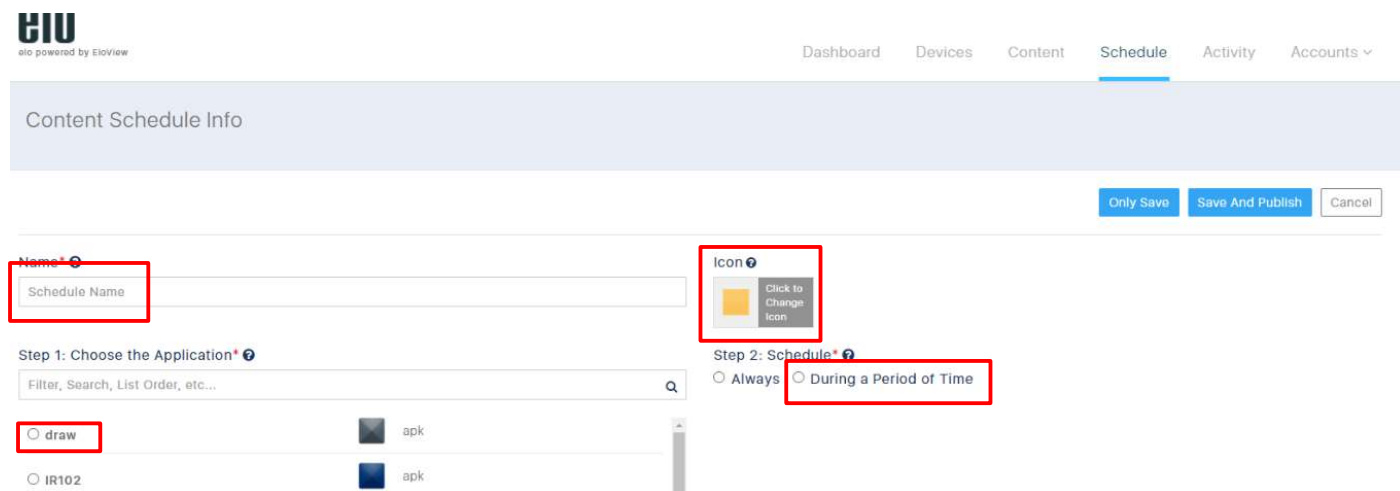
### 9.1 アプリケーション動作スケジュールの作成

1) 「Schedule」タブを選択し、「Create Content Schedule+」をクリックします。

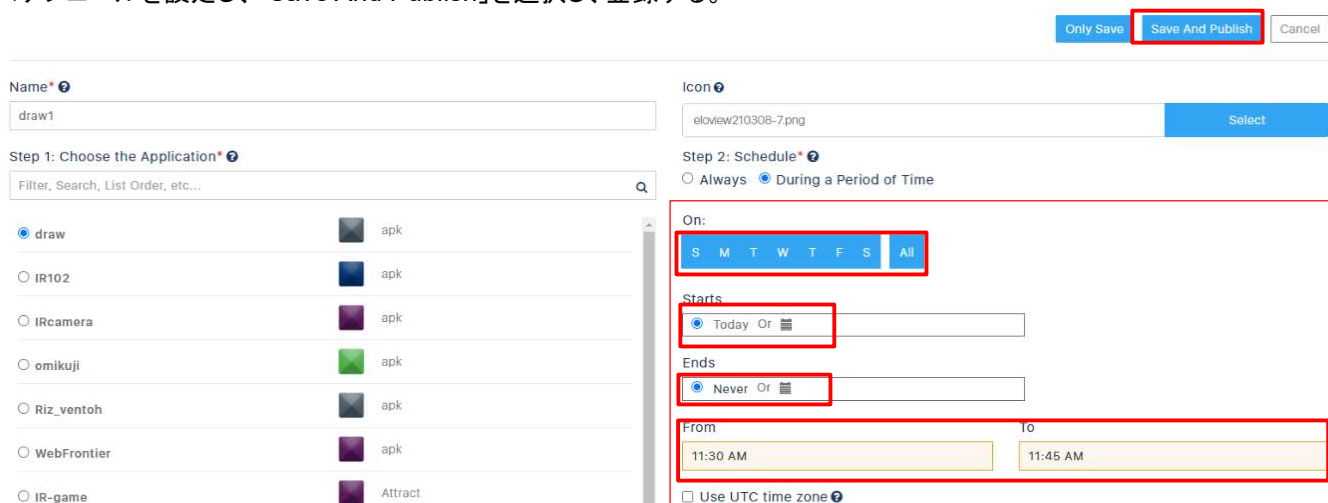


2) 「Content Schedule Info」が表示され、設定画面が表示されますので、「Name」、「Icon」を設定し、「Choose the application」を選択し、次に「During a Period of Time」を選択します。

備考)アプリケーションや動画、静止画等のコンテンツを予め Eloview にアップロードしておく必要があります。



3) スケジュールを設定し、「Save And Publish」を選択し、登録する。



- 4) 次に、適用するデバイスを選択し、「Publish」をクリックし登録する。

Devices to Assign Playlist

☒ Devices ☐ Groups 1 device selected in total

Filter, Search, List, Order for filtering devices x Filter▼

☐ Select/Deselect All

☒ 15DVT


☐ m50c

Publish Cancel

- 5) スケジュールが作成されたことを確認する。

Content Schedule created successfully

- 6) 最後に、スケジュールが掲載されていることを確認して、終了する。

Filter, Search, etc....		Create Content Schedule
Content Schedules		
Schedule Name	Schedule Details	
 omikuj	On Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Sat... Starting from: 2021-03-08, Until: 2058-01-01 Start time: 10:30 End time: 10:45 Content: omikuj	Actions

## 9.2 アプリケーション動作スケジュールの削除

- 1) 削除するスケジュールの右の「Actions」をクリックして、メニューを表示させ、「Delete」をクリックします。

Schedule Name	Schedule Details	
draw1	On Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Sat... Starting from: 2021-03-09, Until: 2058-01-01 Start time: 10:15 End time: 10:30 Content: draw	<div>Actions</div> <div>Publish</div> <div>Duplicate</div> <div>Delete</div>

- 2) 次に削除の確認の表示がされますので、「Delete」をクリックします。

Delete draw1

Are you sure you want to delete the Content Schedule?  
This Content Schedule is currently published on 1 device(s).

Delete Cancel

- 3) 削除が成功したメッセージが表示され、スケジュールも削除されたことを確認し、終了です。

Content schedule deleted successfully.

## 10. ネットワーク要件

EloView を使用するためのネットワーク要件について説明します。

クラウドからデバイスへの完全な EloView 通信を可能にするには、以下の URL をホワイトリストに登録する必要があります。

- 1) io.eloview.com : port 443
- 2) manage.eloview.com : port 443
- 3) content.eloview.com : port 443
- 4) device.eloview.com : port 443
- 5) dsq.eloview.com : port 443
- 6) 2.android.pool.ntp.org : port 123(NTP)

### 備考

- EloView を使用するためには、ポート 443 によるアクセスが必要です
- EloView は、時刻補正のために NTP でサーバと通信します。デフォルトのサーバ設定は、「2.android.pool.ntp.org」になっています。但し、変更される場合があります。
- デバイスとクラウド間の通信に「WebSocket」を使用しています。通信は、デバイスによって開始されます。

## 11. TeamViewer の使用

EloView からの操作で、TeamViewer を使用して、Android デバイスのリモートコントロールができます。

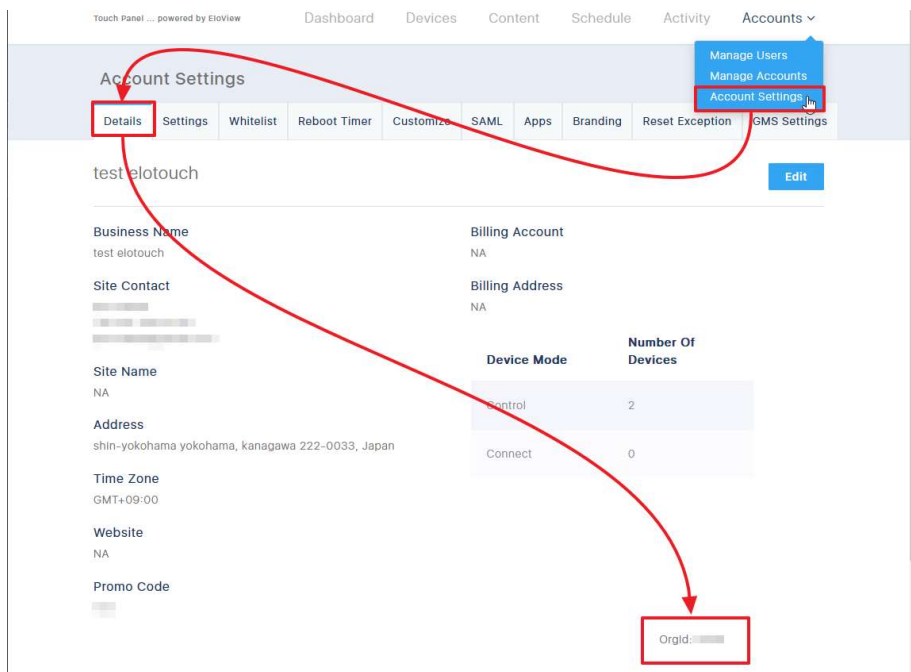
**TeamViewer のライセンス(コーポレート、または、Tensor)をお客様が、別途準備する必要があります。**

また、ご使用の EloView アカウントで TeamViewer を使用したい旨、弊社まで依頼して頂く必要があります。

その際、Eloview のアカウント情報及び Org ID 情報と共に弊社までお問い合わせください。

TeamViewer の使用手順はその際に提示させていただきます。

備考) Org ID は以下のように Eloview で確認頂けます。



以上